


阪神大震災
復興市民まちづくり支援ニュース



倉り干り号
971009

情 幸反

きんもくせい

阪神大震災
発行:復興市民まちづくり支援ネットワーク事務局

■「情報きんもくせい」創刊!

阪神大震災復興市民まちづくり支援ニュースとして「きんもくせい」を震災直後の95年2月10日に発行して以来、97年8月まで2年半にわたって、50号を発行してきました。これからは、復興まちづくりの現在の状況やこれから続く息の長い被災地のまちづくりに対し、この「情報きんもくせい」と「

論集きんもくせい」として新たに出発することになりました。

「情報きんもくせい」は、復興まちづくりに関わる方々の共有の自主的なメディアであると考えています。そのためにも、情報提供等のご協力よろしくお願いします。わたしたちもできるだけ多くの方に発信していきます。

■「野田北部・鷹取の人々」第7部完成

震災直後から長田区野田北部地区を中心に震災映像をとり続けている青池憲司監督の7作目がこのほど完成し、台風が迫りくる9月16日、恒例となった港まち神戸を愛する会主催による上映会とシンポジウムが行われました。

今回は96年4月～6月ごろの映像で、区画整理の仮換地指定に向けての行政担当者と個々の地元住民とのやりとりや、まちづくり協議会の地道な活動状況などを克明に記録しています。



シンポジウム風景。(9/16.こうべまちづくり会館)

■「情報きんもくせい」「論集きんもくせい」について

◆「情報きんもくせい」

即時的な復興まちづくりに関する情報提供を主眼にし、1～2週間に1回のペースで発行します。事務量及び経費の軽減のため郵送は行わず、FAXとインターネット等により発信します。

◆「論集きんもくせい」

復興まちづくりに現場で取り組んでいる方々からの定期的な報告を中心に掲載します。2ヶ月に1回発行し、毎回3～4編の報告を掲載します。年間購読料は10,000円で、申し込まれた方に郵送します。第1回目は10月末に発行予定。

■お知らせ ○△□○△□○△□○△□○△□○△□○△□○△□○△

●復興まちづくり報告97

- ・日時：11月14日(金)13:00～17:30
15日(土)10:30～18:00
 - ・場所：こうべまちづくり会館2階ホール (TEL. 078-361-4523)
 - ・内容(予定)：
【招待講演】
【まちづくり報告】白地区域計6地区、再開発・共同化・区画整理計10地区
【ネットワーク報告】神戸復興塾、コレクティブ、阪神グリーンネット、神戸まちづくり協議会連絡会
【討論会】
・定員：100名
・申込方法：欄外連絡先にFAXにて。
・参加費：5,000円(資料代)
(以下の口座に振り込んでください。)
- ・銀行振込/阪神銀行六甲支店(普)1557327
 - 阪神大震災復興市民まちづくり支援ネットワーク
 - ・郵便振替/00990-8-61129
 - 復興市民まちづくり支援ネットワーク
- ・主催：復興市民まちづくり支援ネットワーク(連絡先は欄外参照)

・共催：こうべまちづくりセンター

●神戸復興市民まちづくり支援ネットワーク/東西市街地合同連絡会

- 「復興まちづくり97」プレ報告会-
- ・日時：10月15日(水) 18:30～21:00
- ・場所：神戸Fビル11階(株長大会議室)
- ・内容：
①桜口備後町3の復興まちづくり/田中正人(都市調査計画事務所)
②新長田北地区における共同化事業/三好庸隆(PPI)
③JR鷹取工場における住市総事業/荒巻正宣(OUR)
④住宅供給公社による自力住宅再建支援/神戸市住宅局住環境整備課

●第2回被災実態学生発表会

- ・日時：11月16日(日)13:00～17:00
- ・場所：神戸大学滝川記念会館(神戸市灘区六甲台町、阪急六甲駅あるいはJR六甲道駅より市バス36系統で)

神戸大学文理農学部前下車)

(内容は追って連絡します。)

・連絡先:大西一嘉 TEL. 078-803-1017


●腕塚6ふれあい住宅(賃貸住宅)の集い

- ・日時：10月18日(土)10:30～12:00
- ・場所：再開発第二現地事務所(神戸市長田区二葉町6丁目2-13)
- ・内容：テーマ「どんな住宅が建つか詳しく知ろう」
- ・連絡先：腕塚6ふれあい住宅の集い運営委員会 TEL. 078-611-0665

●被災者復興支援会議/第7回フォーラム

- 転居先でのコミュニティを考える-
- ・日時：10月25日(土)13:30～16:00
- ・場所：フェニックスプラザ2F(三宮駅南側すぐ、三宮センター街東入り口北側、TEL. 078-321-2994)
- ・コーディネータ：小林郁雄(J-プラン)

阪神大震災
復興市民まちづくり支援ニュース



第2号
971128

情報 幸報

きんもくせい

阪神大震災
発行：復興市民まちづくり支援ネットワーク事務局

■「復興まちづくり報告97」開催(11/14~15)

当ネットワーク主催の「復興まちづくり報告97」が、こうべまちづくり会館にて行われました。復興まちづくりに主に直接関わっている方々からの20本の報告(まちづくり報告16, ネットワーク報告4)及びオープニングとエンディングにそれぞれ講演、シンポが、2日間計12時間にわたって行われました。長時間にもかかわらず終日会場は満員で、被災地のみならず全国各地から復興まちづくりに関心のある多くの方々が神戸に集まりました。震災3年目を迎えようとしているなかで、復興まちづくりの現時点のアウトラインと、これからの課題・活動の展望が見えてきたように思える2日間でありました。(論集きんもくせいにて詳報)

●「復興まちづくり報告97」/報告者一覧

- ・閉会挨拶/支援ネット概況報告：小林郁雄(コー・プラン)
- ・招待講演1：新野幸太郎(神戸都市問題研究所所長)
- ・招待講演2：溜水義久(兵庫県副知事)
- ＜まちづくり報告/白地帯など＞
- ・魚崎・甲南：野崎隆一(遊空間工房)
- ・住吉：松原永季(いかるが設計集団)
- ・新在家：後藤祐介(GU計画研究所)
- ・灘中央：天川雅晴(アップレプラン)
- ・真野：宮西悠司(神戸・地域問題研究所)
- ・野田北部：森崎輝行(森崎建築設計事務所)
- ＜まちづくり報告/復興再開発・共同化＞
- ・マンション再建：広沢真佐子(COM計画研究所)
- ・那家など淡路島の密集6地区：橋本健(兵庫県)
- ・六甲道南：仲川朋俊(環境問題研究所)
- ＜まちづくり報告/復興区画整理＞
- ・芦屋西部：安藤元夫(近畿大学)

- ・芦屋中央：坂和章平(弁護士)
- ・森貝：伊勢博幸(オオバ)
- ・築地：山口憲二(まち計画・山口研究室)
- ・六甲北：細野彰(コー・プラン)
- ・松本：辻信一(環境緑地設計研究所)
- ・新長田北東：久保光弘(久保都市計画事務所)
- ＜ネットワーク報告＞
- ・神戸復興塾：田村太郎
- ・コレクティブハウジング事業推進応援団：石東直子
- ・阪神グリーンネット：中瀬映+林まゆみ
- ・神戸まちづくり協議会連絡会：中島克元
- ・感想激励討論：司会：嘸海邦碩(大阪大)/小森星児(神戸復興塾)、高見沢実(集中討論・横浜国大)、清水喜代志(兵庫県)、中山久慈(神戸市)
- ・閉会挨拶/支援ネット展望：後藤祐介(GU計画研究所)



立ち見ができるほどの盛況でした



感想激励討論(11/15)

おしらせ



●地域住宅フォーラムin神戸'97

～集まって住む・日本型コレクティブハウジングを探る～

- ・日時：12月5日(金)13:00~17:00
- ・内容：

＜基調講演＞「北欧にみるコレクティブハウジング～人・暮らし・住まい～」

小谷部育子(日本女子大学教授)

＜事例報告＞

- ・「ひょうご復興コレクティブハウジング」
- ・萩野恭一(兵庫県都市住宅部住宅整備課)
- ・神戸市営災害復興住宅「真野ふれあい住宅」熊田典彦(神戸市住宅局住宅部建設課)、大山義郎(同管理課)
- ・民間の取り組み・積水ハウス「ハートフルハウス」澤登信子(ライフセンター)
- ・「コレクティブハウジング」事業推進応援団
- 石東直子(石東・都市環境研究室)

＜パネルディスカッション＞

テーマ：「日本型コレクティブハウジング」を探る
森崎輝行(森崎建築設計事務所)、安原秀(ハナ)、上田耕蔵(神戸協同病院)、鈴木洋子(コープこうべ)、小谷部育子、

小林郁雄(コー・プラン)

- ・場所：フェニックスプラザ2F(三宮駅南すぐ 078-325-8558)
- ・定員：120名
- ・参加費：1,500円
- ・主催：(社)日本建築士会連合会 03-3456-2061

●腕塚6ふれあい住宅(賃貸住宅)の集い

- ・日時：12月13日(土)10:00~13:00
- ・内容：「ふれあい料理づくり+ふれあい生活について語ろう」
- ・電磁調理器でのおせち料理づくり
- ・ふれあい住宅のビデオ(テレビ放映)、意見交流
- ・会費：100円
- ・場所：再開発第二現地事務所(神戸市長田区二葉町6丁目2-13)
- ・連絡先：腕塚6ふれあい住宅の集い運営委員会 TEL. 078-611-0665

●HAR基金第5回助成について

＜申し込み締め切り＞：11月30日

＜公開審査会＞

- ・日時：12月13日(土) 13:00~17:00
- ・場所：こうべまちづくり会館2Fホール(神戸市中央区元町通4 078-361-4523)

＜お問い合わせ＞

・事務局：(財)まちづくり市民財団 千102 東京都千代田区平河町2-14-8 青年会議所会館内

TEL. 03-3234-2607 FAX. 03-3234-5770

・現地運営事務局：阪神大震災復興市民まちづくり支援ネットワーク事務局(住所等は欄外参照)

■「論集きんもくせい」のご案内

発行が遅れご迷惑をおかけしておりますが、まもなく創刊号を発行します。概略の内容は以下の通りです。

＜内容＞

- ★特集：「復興まちづくり報告97」
- ・2日間の概要
- ・感想論文：小森星児、青池憲司
- ・20本の報告概要(当日レジュメ)
- ・その他

阪神大震災
復興市民まちづくり支援ニュース

第3号
971228

情 幸段

きんもくせい

阪神大震災
発行:復興市民まちづくり支援ネットワーク事務局

■被災実態についての学生発表会〔第2回〕開催

11月16日、神戸大学瀧川記念学術交流会館において、震災復興・実態調査ネットワーク主催による、2回目の学生発表会行われました（第1回は昨年7月に開催）。震災復興をテーマとした12本の論文・報告があり、被災地域だけでなく関東の大学からも発表が寄せられました。また、都市計画・建築分野だけでなく、福祉やボランティア分野の発表もありました。

審査の結果、優秀賞3名、審査員特別賞9名が選ばれ、それぞれにふさわしい商品（「復興市民まちづくり」全8巻やフィールドワーク用の写真フィルムなど）が贈呈されました。発表者・論文報告名リスト及び優秀賞の講評は以下の通り。

発表者（所属）	論文・報告名称（1～6:論文, 7～12:報告）
1. 大森高史（筑波大学社会学系大学院）	「阪神・淡路大震災復旧期における避難住民の物資要望に関する研究—神戸市の避難所を例として」
2. 西 嘉和（神戸大学建設学科学学生/現三井建設）	「阪神大震災における中小工務店の役割に関する研究」
3. 福留邦洋（東京都立大学都市研究所大学院）	「土地・建物の所有形態から見た家屋被害の差異—兵庫区上沢駅周辺を事例として」
4. 木下吉樹（大阪府立大学農学部緑地計画/大阪市役所）	「震災火災における緑地の防災効果」
5. 藤田紀子（神戸大学建設学科学学生/現地或隣接計画研究所）	「築地と酒田の復興まちづくりの比較研究」
6. 瀬崎昌和（神戸芸術工科大学環境デザイン学科大学院）	「場につくる、場をつくる—神戸被災地の復興計画を通して」
7. 井上智之（神戸商科大学大学院）	「ケミカルシューズ産業集積の再編」
8. 林 陽平（大阪大学環境工科大学院）	「住宅市街地の再建動向と被災実態—芦屋市調査を通して」
9. 井坂邦子・宮崎真由美（関西1女子大学生活環境学科4年）	「トーア・ウエスト地区の新しい動向」
10. 大野由紀・徳永敦子（大阪外語大学開発環境専攻3年）	「災害公営住宅の応募に関する仮設住宅住民の意識調査」
11. 池上未典（山形学院大学社会学部社会学専攻3年）	「ボランティア活動を通してみえた仮設住宅地域—ふれあいセンター「太陽」を拠点として」
12. 山田一隆（立命館大学大学院）	「仮設住宅居住者の実態について—1997年の調査結果から—「退去見直し」を中心に—」

<震災委員会の講評>

●優秀賞・ネットワーク賞

西 嘉和（神戸大学/現三井建設）

「阪神大震災における中小工務店の役割に関する研究」

……着眼点が非常によい。多くの再建住宅を住宅メーカーが供給した中で、再建だけでなく、補修や震災直後の対応など、地域密着型の工務店の果たした多様な役割に注目している。調査結果に対する視点をわかりやすく提示するようなまとめ方に工夫がほしかった。

●優秀賞・きんもくせい賞

福留邦洋（都立大学都市研究所大学院）

「土地・建物の所有形態からみた家屋被害の差異—兵庫区上沢駅周辺を事例として—」

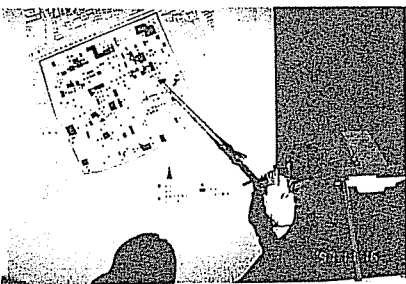
……正攻法でデータに取り組み、とにかく頑張っただけの結果としてよくまとまっている。ただテーマはたいへんおもしろいのに、分析・評価がこれまでの枠組みを越えていない。なぜ老朽木造住宅が残ったか、維持管理の問題などの視点もある。

●優秀賞・21世紀ひょうご賞

木下吉樹（大阪府立大学/現大阪市役所）

「震災火災における緑地の防災効果」

……地区の設定や分析結果の読みとりに疑問もあるが、地道な作業をこなし、審査員に反論するファイトを買いたい。



発表風景(97.11/16、於神戸大学)

○ △ □ ○ △ □ ○ △ □ ○ △ □ ○ △ □ ○ △ □ ○ △ □

■「人間のまち、野田北部鷹取の人々」第8部完成

長田区の野田北部・鷹取地区で震災後の復興まちづくりを撮り続けている青池監督の「人間のまち、野田北部鷹取の人々」第8部がこのほど完成しました。恒例のこうべまちづくり会館において、上映会並びにシンポジウムが行われました。

第8部は、96年7～10月ごろの状況を記録したもので、復興区画整理事業のトップを切って事業が始められた様子や、多くのボランティアが集結した鷹取救援基地が新しい局面を迎えて変化していく様子などを克明に描いています。

■きんもくせいのインターネット発信体制について

●KINMOKUSEI INTERNATIONAL のホームページでできる

「きんもくせい」（創刊号～50号）の英訳と世界への発信を目的とした“KINMOKUSEI INTERNATIONAL PROJECT”の第1段として、ホームページが出来ました。①「きんもくせい」を発行主体である当ネットワークの紹介、②「きんもくせい」の全目次（工事中）、③ビジュアルライブラリー（震災前、直後、現在の写真）を掲載しています。アドレスは、

<http://www.hyogo-iic.ne.jp/~INS93031/>

●「情報きんもくせい」のホームページは、「きんもくせい」と同様、学芸出版・前田さんのご協力、引き続き以下のアドレスで発信します。

<http://web.kyoto-inet.or.jp/org/gakugei/kobe/index.htm>

■HAR基金第5回助成団体決定

阪神・淡路ルネッサンスファンド（HAR基金）の第5回目の公開審査会が、12月13日に行われ、右のように11の助成団体が決定しました（申請団体20団体）。

今回の審査より、阪神淡路コミュニティ基金（HAC基金）との連携が行われました。連携の方式は以下の通り。

- ①マッチング方式：公開審査という迅速な対応を有するが基金規模の小さいHAR基金と、基金規模が大きいがゆえに審査手続きに時間のかかるHAC基金の両者の特徴を生かした連携方式で、「迅速で十分な助成」を行うことをねらいとしている。
- ②チームプレイ方式：復興調査や事業の掘り起こし活動などで、企画・予備調査をHAR基金が受け持ち、本調査・事業活動をHAC基金が受け持つ方式。HARでの実績でHACは迅速な審査が可能となる。

★

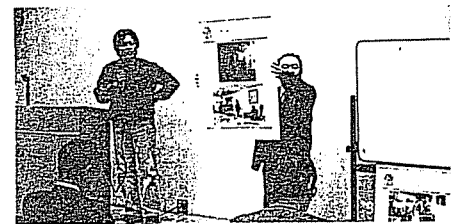
●第5回助成金贈呈式・報告の会

- ・日時：98年1月10日(土)13:00～17:00
- ・場所：こうべまちづくり会館
(神戸市中央区元町通4丁目
TEL. 078-361-4523)

活動テーマ	グループ名称	助成金額 (万円)
街の多言語化の推進	神戸アジアタウン推進協議会	45
「復興」まちづくり震災と記憶の歩み	野田北部まちづくり協議会	22
震災復興映像記録の制作と上映・普及	野田北部を記録する会	100
被災市街地における住空間像の提案研究	住空間研究会	50
ランドスケープからの復興支援-阪神グリーンネット	ランドスケープ復興支援会議	22
住吉地区における住民主体の復興まちづくり支援活動	住吉地区復興支援グループ	22
白地地域における新築住宅・3年目の記録とアピール	M-NET	16
植栽活動による入居前からコミュニティづくり支援	芦屋のだんだん畑・楽農倶楽部	50
ドングリ銀行神戸-震災被災地での緑の復興活動	ドングリネット神戸	22
震災再建市街地における景観・空地の実態調査	震災復興・実態調査ネットワーク	50
ふれあい住宅入居に伴う協同居住活性化支援活動	コレクティブハウジング事業推進応援団	25

・内容：

- ①第4回報告：神戸アジアタウン推進協議会、阪神グリーンネット
- ②第5回贈呈：M-NET(白地区域の新築建物調査)、芦屋のだんだん畑・楽農倶楽部



公開審査風景

おしらせ

○△□○△□○△□○△□○△□○△□○△□○△□○△

●都市復興まちづくりシンポジウム

一ひょうごまちづくりセミナー'98-

(阪神・淡路大震災3周年記念事業)

- ・日時：98年1月13日(火)13:00～17:00
- ・主催：兵庫県、兵庫県住宅供給公社、他
- ・内容：

<第1部>第6回さわやか街づくり賞授与式

<第2部>基調講演

「震災復興と魅力あるまちづくり」
堯天義久(神戸大学名誉教授)

<第3部>パネルディスカッション

「復興まちづくりと景観」

鳴海邦碩(阪大)、浅木隆子(北野・山本地区)、池田宏之(積水ハウス)、宇治原邦浩(住都公団)、後藤祐介(GU計画研究所)、中瀬 勲(姫路工大)

- ・場所：神戸新聞松方ホール
(〒650神戸市中央区東川崎町1-5-7
TEL. 078-362-7111)

- ・シンポジウム事務局：
兵庫県都市住宅部都市政策課

(TEL. 078-362-3577 FAX. 362-4456)

さわやか街づくり賞の「まちづくり活動部門」では、震災関連として以下のグループが受賞しました。

- ・野田北部まちづくり協議会(神戸市長田区)
- ・コレクティブハウジング事業推進応援団(被災地全域)
- ・南芦屋浜団地/コミュニティアート実行委員会(芦屋市)

なお、当事務局のある「きんもくせい通り協調住宅」(96.12竣工)は、「建築物部門」で受賞されました。

●「寸劇&討論 震災から3年をふりかえる」

- ・日時：98年1月16日(金) 23:00
～17日(土) 5:00
- ・場所：「Nafsha」(神戸高速新開地 駅下車徒歩1分)
- ・主催：神戸復興塾 (TEL. 06-941-4793
FAX. 941-5875 田村)


●神戸復興塾特別懇談会

- ・日時：98年1月17日(土)13:00～17:00
- ・内容：復興の現場を海外のゲストとともに歩き、討論を行う。
- <順路>フェニックスプラザ(三宮)→長田→六甲→きんもくせい懇談
- <ゲスト>マイケル・ハート(マンチェスター大学教授)
トム・ラッセル(マンチェスター市長補佐)、アソ・フィンレ(アソコツ建物保全トラスト会長)
- <ホスト>小林郁雄(コ-プ)他
- ・主催：神戸復興塾(前掲)

●兵庫県立人と自然の博物館・土曜セミナー

- 一受講生募集
- ・テーマ：「震災と緑地」
- 講師：環境計画研究部研究員 宮崎ひろ志
- ・日時：98年1月17日(土)14:00～16:00
- ・会場：兵庫県立人と自然の博物館
(三田市弥生が丘6丁目 0795-59-2002)
- ・申し込み期限：98年1月12日必着
- ・問い合わせ：同上

阪神大震災
復興市民まちづくり支援ニュース



第4号
980128

情 幸 復

きんもくせい

阪神大震災
発行:復興市民まちづくり支援ネットワーク事務局

■震災復興4年目を迎えて

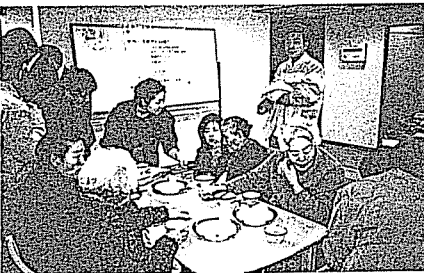
3年たった復興まちづくりは、ほぼその方向が定まっている区域(主に区画整理や再開発等の事業地区)がある一方、依然としてほとんど手のつけられていない区域(白地域など)も多く存在するなど、まだまだ多様で複雑な課題を残しています。当ネットワークでは、これからも引き続き、定期的な会合を持ちながら、4年目の復興まちづくり課題に取り組んでいきたいと考えています。

なお、昨年11月に開催した「復興まちづくり報告'97」の記録集『震災復興が教えるまちづくりの将来』の編集作業をほぼ終え、2月下旬には学芸出版社から刊行されます。どうぞご期待ください。

■この間のイベント・できごとより



都市復興まちづくりシンポジウム第6回さわやか街づくり賞授与式('98.1/13、神戸新聞松方ホール)。



公営住宅で全国初めてのコルティブハウジング。県営片山住宅(6戸)に次ぎ「真野ふれあい住宅」(29戸)が完成し、鍵渡しが1月22日行われた。事業推進応援団主催による昼食会の様子。

・内容:

<第1部: まちはどこまで復興したか>

「復興の現在」小浦久子、「事例地区に見る建築確認申請の状況」田端修、「住宅復興・供給の実態」鳴海邦碩、

<第2部: 復興まちづくりのしくみと成果>

「市街地復興の枠組みとまちコンネットワーク」小林郁雄、「自力再建・共同化の成果」北条蓮英

<第3部: 復興第2ステップへの課題>

「産業・経済復興の状況」村田武一郎

「討論・復興3年から本格復興に向けて」コーディネータ: 土井幸平

・資料代: 2,000円

・場所: フェニックスプラザ・多目的室
(神戸市中央区三宮町、三宮駅南すぐ)

Tel. 078-325-8558)

・主催/問合せ: 日本都市計画学会関西支部 震災復興都市づくり特別委員会
都市復興研究部会(佐々木、高橋)
Tel. 06-203-6061 Fax. 06-203-7401)

・日時: 2月7日(土) 13:00~17:00

・場所: 御影公会堂(神戸市東灘区御影石町3、石屋川と国道2号の交差点)

<第1部 映画上映と講演>

・「野田北部・鷹取の人々」第8部上映

・基調講演: 青池憲司監督

<第2部 パネルディスカッション>

三枝博行(ラジオ関西)、青池憲司、岡田和彦(朝日新聞)、因幡健悦(毎日新聞)、古谷禎一(読売新聞)、桜間裕章(神戸新聞)

・主催: 新聞労連近畿地方連合会

(TEL. 06-372-0920 FAX. 06-372-0921)

■「論集きんもくせい」創刊

昨年末に創刊した「論集きんもくせい」は、当ネットワークが昨年11月に行った「復興まちづくり報告97」の内容を特集しています。まだお申し込みでない方は、欄外の連絡先までお問い合わせください。

論集きんもくせい/創刊号目次

特集: 「復興まちづくり報告97」

■「復興まちづくり報告97」概況報告

■感想論文

◆復興まちづくり報告97に参加して
小森星児(神戸復興塾長)

◆「復興まちづくり」素人の感想
青池憲司(映画監督)

■「復興まちづくり報告97」報告概要
(報告レジュメ)

◆「阪神大震災復興市民まちづくり支援ネットワークの活動」 ◆「魚崎・甲南地区他」 ◆「住吉地区」

◆「新在家地区」 ◆「灘中央地区」 ◆「真野地区」

◆「野田北部地区」 ◆「マンション再建」 ◆「群

家など淡路の密集6地区」 ◆「六甲道南」 ◆「芦

屋西部地区」 ◆「芦屋中央地区」 ◆「森具地区」

◆「築地地区」 ◆「六甲道駅北地区」 ◆「松本地

区」 ◆「新長田駅北地区東」 ◆「神戸復興塾

◆「コルティブハウジング事業推進応援団」 ◆「阪神グ

リーンネット」 ◆「神戸まちづくり協議会連合会」

以上合計21報告を収録

■お知らせ ○△□○△□○

●ここまできた震災復興-復興の3年、第2ステップへの課題-

◆復興3年目の実態をみるツアー

・日時: 1月30日(金)13:00~16:30

・見学コース:

A: 神戸市西部/JR 鷹取駅集合13:15

...野田北部(町並み誘導型地区計画等)、鷹取東第1(区画整理)、新長田南(再開発)、真野(コルティブハウス等)など

B: 西宮市、芦屋市

...西宮浜・芦屋浜(災害公営住宅)、

復興マンション、芦屋中央・森具(区画整理)

※

◆報告会

・日時: 1月31日(土)13:00~17:00

●いきいき下町シンポジウム「震災を乗り越え創造的復興をめざす」

-阪神・淡路大震災3周年記念事業-

・日時: 1月31日(土)14:00~17:00

・場所: こうべまちづくり会館2階ホール
(神戸市中央区元町通4 Tel. 078-361-4523)

・基調講演「景観とまちづくり」三井所清典(建築家)


・パネルディスカッション「震災復興と景観」
大海一雄(流通科学大学)、森崎輝行(建築家)、橋本修英(建築家)、安田丑作(神戸大)、三井所清典

・主催: いきいき下町シンポジウム実行委員会 (Tel. 078-997-2320)

●語り合おう4年目の震災報道

-新聞は、映像は-

阪神大震災
復興市民まちづくり支援ニュース



第5号
980215

情 幸段

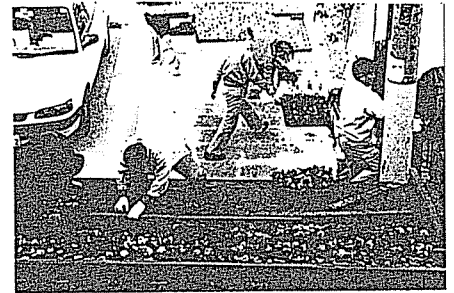
きんもくせい

阪神大震災
発行:復興市民まちづくり支援ネットワーク事務局

■角田ナーセリーより2万鉢の花が届く

震災後、定期的に大量の花の苗を被災地に届けていただいている愛知県角田ナーセリーより、2月10日と11日に2万鉢の花が届きました。今回で5回目となります。

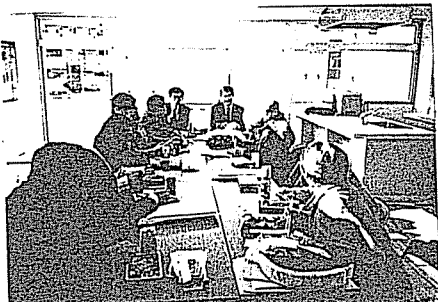
事務局の前で、まちづくり協議会の方々や、周辺の住民の方々に配りました。



トラックを仕立てて花を積み込むまちづくり協議会の方々

■県営南本町、岩屋北町コレクティブ住宅入居始まる

コレクティブハウジング事業推進応援団は、被災者が仮設住宅などからスムーズに恒久住宅の生活に移行できるよう、鍵渡しの際に昼食会を催し、入居前の交流事業を開始しました。今後の住まい方についてもいろいろなサポートの検討を開始しています。



県営南本町コレクティブ住宅での昼食会(1/27)

■お知らせ ○△□○△□○

●復興まちづくりセミナー

「人と人をつなぐまちづくり」

- ・日時：2月17日(火)14:00~16:00
- ・内容：「基調報告」中山久憲(神戸市アバンギャザン室)、「みどりのまちづくり」泉谷康幸(神戸市公園砂防部)、「地域での取り組み報告」
・深江地区・・・佐野末夫(深江地区まちづくり協議会)、辻信一(環境緑地設計)
・松本地区・・・中島克元(松本地区まちづくり協議会)、山口憲二(まち景観計画山口研究室)、
・野田北部地区・・・浅山三郎(野田北部地区まちづくり協議会)、森崎輝行(森崎建築設計)

- ・場所：神戸市生活学習センター・学習室/2階(JR神戸駅下車北側)
- ・主催：ひょうご都市づくりセンター、こうべまちづくりセンター (TEL. 078-361-4523)

●「メモリアルコンファレンスinKOBEMIII」

- ・日時：2月21日(土)9:00~17:00
- ・場所：神戸国際会議場メインホール(ポートライナー「市民広場」駅下車)
- ・内容：

<開会の辞>新野幸次郎(総務委員会委員長)
<テーマセッション>「震災から3年を過ぎて復興はどこまで進んだか」9:15~12:00
話題提供者・・・社会基盤/園辺栄五郎(神戸市震災復興本部総括局長)、住まい/池田宏之(積水ハウス)、まちづくり/鳴海邦碩(大阪大学教授)、雇用・産業/山口一史(神戸新聞)、生活再建/清原桂子(兵庫県生活復興局長)
<パネルディスカッション1>「ルミナリエの光と影」13:00~14:30
高田公理(武庫川女子大教授)、藤田正(大阪女子大教授)、太田俊郎(神戸商工会議所)、島田誠(海文堂書店)
<パネルディスカッション2>「震災3年のまとめと提言」15:00~17:00
土岐憲三(実行委員長)、本日の話題提供者
・主催/問合せ：メモリアルコンファレンスinKOBEMIII実行委員会/京大防災研巨大防災研究センター内、0774-78-4273

●都市環境デザインセミナー98年第1回

- 「育てる環境とコミュニティ」
—コミュニティ&アート計画/南芦屋浜災害復興公営団地—
日時：2月28日(土)13:30~17:00
・場所：大阪難波・OCATホール(OCATビル3階、TEL. 06-635-3000)
・内容：パネルディスカッション

- パネラー：石田晶(住都公団)、大和田昇(住都公団)、小林郁雄(コー・プラン)、橋本敏子(生活環境文化研究所)、星田逸郎(現代計画研究所)
コーディネーター：江川直樹(現代計画研究所)
・問合せ：JUDI関西ブロック事務局/永井(FAX. 06-364-0588)

■『震災復興が教えるまちづくりの将来』発行迫る!


昨年11月に2日間をかけて開催した「復興まちづくり報告'97」の記録集が、学芸出版社より2月25日に発行されます(A4版、160頁、2,500円+税)。「論集きんもくせい」創刊号で、報告会の概要として当日のレジュメをまとめましたが、今回編集した記録集は20本の報告の発言記録(新たに書き下ろされた原稿もあります)、新野幸次郎神戸都市問題研究所所長(元神戸大学学長)、溜水兵庫県副知事の講演記録、締めくくりのシンポジウムの発言など、2日間の記録を網羅しております。この書籍のタイトルにもありますように、復興まちづくりの数々の実践には、これからの我が国のまちづくりを解くカギが含まれていると考えています。是非多くのまちづくりに関わる方々にお読みいただけたらと思っております。

申し込みは事務局(欄外記載)まで。

※

- 「情報きんもくせい」のインターネットアドレス：<http://web.kyoto-inet.or.jp/org/gakugei/kobe/index.htm>
- 「KINMOKUSEI INTERNATIONAL HOMEPAGE」のアドレス：<http://www.hyogo-lic.ne.jp/~INS93031/>

阪神大震災
復興市民まちづくり支援ニュース



第7号
980323

情報 幸辰

きんもくせい

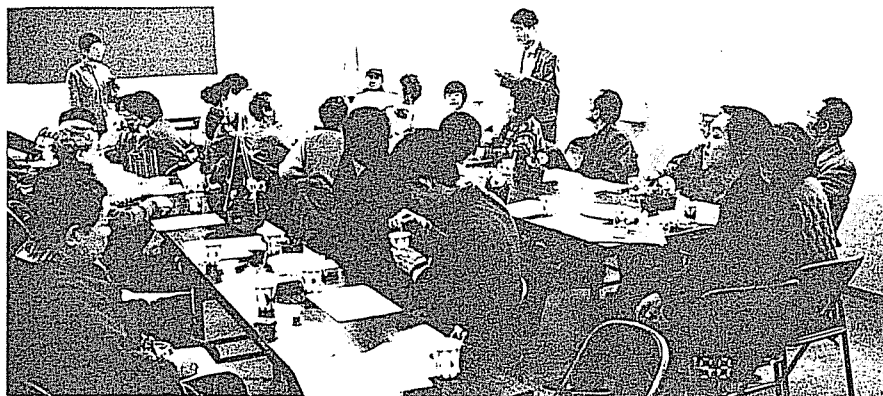
阪神大震災
発行:復興市民まちづくり支援ネットワーク事務局

■復興公営住宅 事前交流事業始まる

被災者が恒久住宅にスムーズに入居できるようにと、コレクティブハウジング事業推進応援団や神戸復興塾などが取り組みを始めています。

去る3月14日には、神戸市営筒井住宅において入居者交流会が行われ、中央保健所から医師や保健婦らが参加した健康教室、阪神グリーンネットらによる緑花教室、神戸協同病院院長上田先生の「住宅と健康」と題した講演会、喫茶「きんもくせい」の“出張”によるふれあい喫茶などが催されました。また、同じ日には、東灘区のルネシティ魚崎中町（公団借上県営住宅）でも入居者交流会が催されました。

コレクティブ応援団では、神戸市営の真野、県営の南本町、岩屋北町、大倉山の各ふれあい住宅の交流会・食事会・協同空間備品調達など手伝ってきました。神戸復興塾は、北舞子第4、鹿の子台南、魚崎中町の事前交流事業をやってきました。いよいよ4月より入居が始まる東部新都心（HAT神戸臨の浜）への対応を検討中です。



筒井住宅での入居者交流会（'98.3/14）

■お知らせ ○△□○△□○△□○△□○△□○△□○△

●阪神グリーンネット/第26回打合せ

- ・日時：3月27日（金）18:30～
- ・場所：神戸Fビル11階（榎長大会議室）TEL.078-393-3500
- ・内容：園芸療法研究会について
今後の組織・規約案の検討
進行中のプロジェクトについて
- ・連絡先：阪神グリーンネット事務局・兵庫県立人と自然の博物館環境計画部
TEL.0795-59-2018 FAX.0795-59-2029

-392-1701)

も行っていきたいと思います。どしどし、ご寄稿をお願いします。

●阪神白地まちづくり支援ネットワーク

- ／第1回連絡会
- ・日時：4月3日（金）18:30～
- ・場所：神戸Fビル11階（榎長大会議室）TEL.078-393-3500
- ・内容：テーマ「西宮市の環境整序型のまちづくり」
・西宮市の中高層住宅問題の背景（西宮市都市政策担当課長 猿渡彬順）
・「高度地区」の対応（同係長 黒木一彦）
・「地区計画」の対応（同課長補佐 小林政雄）
- ・連絡先：GU計画研究所（TEL.078

●灘中央地区「復興ゆめまつり」

- ～復興そして新しい交流～
- ・日時：4月12日（日）10:00～16:00
- ・場所：水道筋商店街
- ・内容：
・「大道芸大集合」（シアター道芸）
・「アジアのお店大集合」（神戸アジアタウン推進協議会）
・「花と緑のまちづくり」：生け垣づくりのお手伝い、花の苗プレゼントなど（阪神グリーンネット）
- ・主催：灘中央地区まちづくり協議会、水道筋商店街連合会
- ・問い合わせ：コー・プラン/上山（TEL.078-842-2311）

●「情報きんもくせい」のインターネットアドレス：<http://web.kyoto-net.or.jp/org/gakugei/kobe/index.htm>

●「KINMOKUSEI INTERNATIONAL HOMEPAGE」のアドレス：<http://www.hyogo-ic.ne.jp/~INS93031/>


■「論集きんもくせい」第2号目次

- 真野ふれあい住宅 入居前協同居住の学習等のワークショップ・半年間の記録 ～「暮らしのこん談会」でふれあいの輪をつむいだ道のり～
石東・都市環境研究室 石東直子
- 福祉のまちづくりと神戸市の高齢者福祉
神戸協同病院院長 上田耕蔵
- 地域に戻れていない人についての生活困難点と戻り意向に関する研究
近畿大学理工学部 安藤元夫
幸田 稔

■事務局からのお願い

「情報きんもくせい」は、復興まちづくりにかかわる多くの方々とのメディアとなることを目指しております。これまでのように、①イベントや会合のお知らせ、だけでなく、②ネットワーク組織やまちづくり協議会等の取り組みの簡単な報告

阪神大震災
復興市民まちづくり支援ニュース



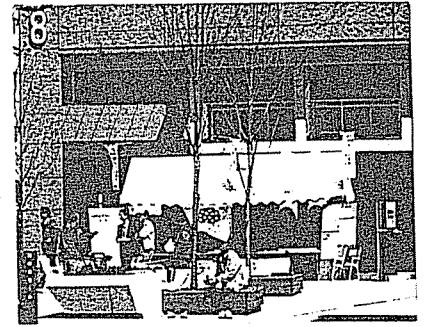
第8号
980408

情報 幸哉
きんもくせい

阪神大震災
発行：復興市民まちづくり支援ネットワーク事務局

■東部新都心(HAT神戸)公営住宅入居始まる

被災地で最大の災害復興公営住宅が供給される神戸東部新都心地区(神戸市灘区・中央区)で4月1日より入居が始まりました。神戸復興塾では、入居者に少しでも早く新しいまちや住まいに慣れてもらおうと、ふれあい臨時テントを張り、よろず相談やお茶のサービスを行っています。4月12日まで行っていますので、お手伝いできる方は参加下さい。



神戸復興塾によるよろず相談会(4/4、HAT神戸)

■公益信託神戸まちづくり六甲アイランド基金「平成10年度助成団体」決定

六甲アイランド基金の3回目の助成団体がこのほど決定しました。六甲アイランド基金は、六甲アイランドを中心とする神戸市における国際的かつ文化的なコミュニティづくりを支援するため1996年に設立された基金で、震災復興に関連する事業にも助成を行っています。今回は、23団体(応募団体29団体)合計2,000万円が助成されました。当ネットワークへは、第2回に引き続き、KINMOKUSEI INTERNATIONAL PROJECTへの助成をしていただくことになりました。

事業内容	申請団体名	助成金額(万円)
1) 美術作品チャリティー展	くらし文化アソシエーション	30
2) 東灘救急フェア'98	神戸市東灘防火協会	100
3) 神戸メディカルケア・プロジェクト	神戸メディカルケア・プロジェクト	50
4) 国際コミュニティづくり	コープこうべ文化事業部	50
5) ミュニティハウス・アソシエーション活動全般	コミュニティハウス・アソシエーションセンター	100
6) 新Living in Kobe出版事業	コミュニティハウス・アソシエーションセンター	70
7) 国際音楽コンクール派遣と音楽教育	青少年音楽活動育成協会	50
8) 六甲アイランド手作りこいのぼり	手作りこいのぼり実行委員会	100
9) 復興まちづくりの用語解説及び英訳	阪神大震災復興市民まちづくり支援ネットワーク	50
10) 東灘国際文化交流祭	東灘文化交流協会	50
11) 技術習得派遣事業	龍獅団	50
12) 第5回六甲アイランドW.F.O.エアプレイ	リ・フォーブチーム	50
13) R I Cコミュニティライブラリー	R I Cコミュニティライブラリー評議委員会	500
14) アートフェスティバル・まなびピア兵庫'98	六甲アイランド地域振興協会	200
15) 公園整備事業	大沢自治振興会	50
16) 甲南コーポラス公開空地緑化	甲南コーポラス再建組合	40
17) 深江まちかど広場公園	深江まちづくり協議会	50
18) 英国のコミュニティづくりと国際セミナー	コミュニティハウス・神戸(C.S.神戸)	70
19) フォーラム―神戸薬科大学―	大学のまちづくり連絡会議	50
20) 第2回大規模災害対策セミナー	大規模災害対策セミナー実行委員会	80
21) 復興まちづくり震災と記憶の歩み	野田北部まちづくり協議会	80
22) 映像記録英語版パート2	野田北部を記録する会	80
23) 高校生の考える「21世紀のまちづくり」	市立六甲アイランド高校生徒会	50
合計 23件	合計 22団体	合計2千万円

■お知らせ ○△□○△□○△□○△□○△□○△□○△□○△□○

●南芦屋浜アートフェスティバル
 <ドキュメント展・PART1>
 ―南芦屋浜のコミュニティ&アート計画の過程を記録した展覧会―
 ・日時：4月11日(土)～5月17日(日)
 10:00～17:00(月曜休み)
 ・場所：芦屋市立美術博物館・ホール
 (阪神芦屋駅より線町バス停下車、TEL.0797-38-5432)
 <シンポジウム「コミュニティアートを巡って」>
 ・日時：4月18日(土)13:00～17:00
 ・場所：芦屋市立美術博物館・講義室
 ・テーマ：アートは人・まちを変えるか

・参加者：大西若人(ジャーナリスト)、コミュニティ&アート計画参加アーティスト

●第33回「水谷ゼミナール」
 ・日時：4月17日(金)18:30～
 ・テーマ：「震災復興における公営・公的住宅の功罪」
 ・発言者/内容：小林郁雄「震災復興の公的住宅の問題点」、石東直子「シルバー、コレクティブハウジングの供給状況」、吉川健一郎「災害公営住宅入居者事前交流事業の状況―南芦屋浜十コレクティブ―」

・場所：神戸Fビル11階(株)長大会議室(三宮駅南へ150m、1Fは富士銀行)

●第1回世界運河祭が98年8月1、2日に兵庫運河周辺で行われます。現在企画の検討段階です。興味のある方は事務局までお問い合わせ下さい。

●「情報きんもくせい」のインターネットアドレス：<http://web.kyoto-net.or.jp/org/gakusei/kobe/index.htm>
 ●「KINMOKUSEI INTERNATIONAL HOMEPAGE」のアドレス：<http://www.hyogo-ic.ne.jp/INS93031/>

団体名	これまでの2週間の活動記録	これからの2週間の活動予定
<p>▶コレクティブハウジング事業推進応援団</p> <p>連絡先：天川（コー・プラン） TEL078-842-2311 FAX.078-842-2203</p>		
<p>▶ランドスケープ復興支援会議（阪神グリーンネット）</p> <p>連絡先：藤本（兵庫県立人と自然の博物館） TEL0795-59-2001 FAX.0795-59-2007</p>		
<p>▶阪神白地まちづくり支援ネットワーク／神戸東部白地まちづくり支援ネットワーク</p> <p>連絡先：中川（GU：計画研究所） TEL078-251-3593 FAX.078-251-3590</p>	<p>・次号より、このようなかたちで各ネットワークからの報告を掲載します。 ・ここに掲載しているネットワーク以外にも、掲載の希望がございましたら、 ・どしどしお申し出下さい。 ・なるべく、毎月1日、15日前後に発行します。 ・締め切り日の3日前には原稿をお送り下さい。</p>	
<p>▶神戸復興塾</p> <p>連絡先：吉富（復興塾事務局） TEL078-326-7887 FAX.078-326-7890</p>		
<p>▶(仮)若手プランナーネットワーク</p> <p>連絡先：松原（いるか設計集団） TEL078-332-4902 FAX.078-332-5490</p>		

阪神大震災
復興市民まちづくり支援ニュース



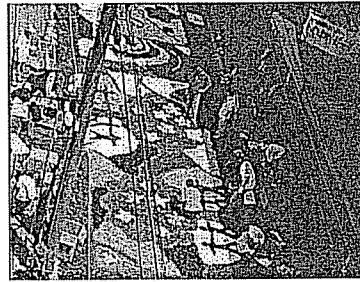
第9号
980515

情 報

きんもくせい

阪神大震災
発行：復興市民まちづくり支援ネットワーク事務局

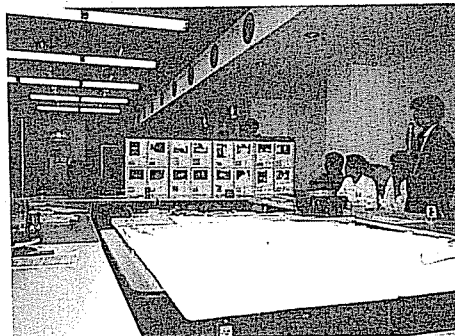
■インフィオラータ・こうべ'98開催



ヨーロッパで盛んな道路や広場に花を敷き詰めるインフィオラータは、神戸では震災後に行われ、今回で2回目。左は、ネットワークのシンボルマークで、右は阪神グリーンネットの作業風景（98.4./25.三宮東地区）

●第23回神戸東部白地まちづくり支援ネットワーク連絡会の報告

去る5月1日（金）に、こうべまちづくり会館において、23回目の連絡会が開催されました。今回は、神戸市東灘区のまちづくり協議会の取り組み報告で、支援コンサルタントから「魚崎・甲南・住吉浜手地区」、「住吉地区」の報告、東灘区まちづくり推進課から包括的なまちづくりの動きの報告がありました。



住吉地区の1/1,000巨大模型やパネルを使ったビジュアルな取り組みの報告

●「情報きんもくせい」のインターネットアドレス：<http://web.kyoto-inet.or.jp/org/gakugei/kobe/index.htm>
●「KINMOKUSEI INTERNATIONAL HOMEPAGE」のアドレス：<http://www.hyogo-iic.ne.jp/~INS93031/>
※
ご意見等を寄せ下さい。欄外のメールアドレスまでよろしくお願い致します。

■ お知らせ

○ △ □ ○ △ □ ○ △ □ ○ △ □ ○ △ □ ○ △ □ ○ △ □ ○ △ □ ○ △

●南芦屋浜アートフェスティバル/「楽農祭り」と「ご入居おめでとう!茶話会」

- 「楽農祭り」
・日時：5月17日(日)10:00~16:00
・場所：南芦屋浜団地 県営・市営住宅 だんだん畑
・内容：
第1部「畑びらき」10:00~12:00
……お祝いのコーラス、オーケストラの演奏
第2部「土起こしと移植式」13:30~
……思い出の植物の移植
・主催：南芦屋浜コミュニティ&アート実行委員会/久保田・橋本（TEL.06-231-1748）

○「ご入居おめでとう!茶話会」

- ・日時：5月17日(日)12:00~13:30
・場所：南芦屋浜団地 県営/市営集会所
・会費：200円
・主催：南芦屋浜コミュニティ&アート実行委員会/吉川（TEL.078-842-2311）※楽農まつりの間に行います。

●「すすめよう民間コレクティブ」—自立し楽しく暮らすために—

- ・日時：5月23日（土）14:00~

- 17:00（受付13:30）
・場所：兵庫県中央労働センター大ホール（神戸市中央区下山手通6丁目3-28 TEL.078-341-2271）
・内容：
○基調講演「フレックスライフ—世界の潮流—」小森星児（神戸山手学園理事長）
○ALCCスライド紙芝居「共に住む、共に生きる、共に創る」狩野三枝、梅津圭子（ALCCメンバー）
○発表 八巻芳子（奈良医療福祉専門学校）、芝川恵子（小さな木の家）、衣川哲夫（あしや喜楽苑）
・主催：〈フレックスライフ倶楽部〉〈フレックスライフ住宅研究会〉設立準備会
・問合せ：まちづくり支援協会/中西（TEL.06-443-3808 FAX.449-8204）

●日本都市計画学会関西支部都市計画事例研究会「市民によるまちづくり—関西の新しい挑戦—」

- ・日時：5月26日(火)1:15~17:00
・内容：
○基調報告「関西におけるまちづくりの歩み」

- 事例報告—市民参加、合意形成の取り組み事例
①阪神大震災の復興まちづくりにおける市民参加・合意形成の現状
「ファインダーからみた復興まちづくりの3年」青池憲司（映画監督、野田北部を記録する会）
「女性によるまちづくりの実践」藤原千秋（芦屋市民街づくり連絡会）
②「京都におけるワークショップ方式によるまちづくり」石本幸良（地域計画・建築研究所）
③「都市計画マスタープランの策定に関する市民参加の事例」守口照男（岸和田市都市計画課長）
○パネルディスカッション
コーディネータ：鳴海邦碩（大阪大学教授）、パネラー：各報告者
・参加費：1,000円
・場所：建設交流会館8Fグリーンホール（大阪市西区立売堀2-1-2 TEL.06-543-2551）
・問合せ：都市計画学会関西支部事務局/真鍋（TEL.06-209-1910、FAX.209-1920）

団体名	これまでの2週間の活動記録	これからの2週間の活動予定
<p>▶コレクティブハウジング事業推進応援団 連絡先：天川（コー・プラン） TEL078-842-2311 FAX078-842-2203</p>	<p>●4月中に、HAT神戸灘の浜住宅入居に伴う事前交流事業（神戸復興塾主催）に応援。 ●1月末より行っている復興コレクティブ住宅の事前交流事業については、「論集きんもくせい」3号（今月末発行予定）及び4号の石東報告を参照して下さい。</p>	<p>●県営復興コレクティブ住宅である宝塚福井住宅、尼崎金楽寺住宅の入居に伴う他団体のお手伝いを行う予定。（詳細については、次回以降に報告します）</p>
<p>▶ランドスケープ復興支援会議（阪神グリーンネット） 連絡先：藤本（兵庫県立人と自然の博物館） TEL0795-59-2001 FAX0795-59-2007</p>	<p>●4月23日(木)に「第1回緑のまちづくり支援ネットワーク会議」をこうべまちづくり会館で行った。参加団体は、ドングリネット神戸（マスダ）、グリーンマントの会（藤原）、四季・星の眸（富永）、ガレキに花を咲かせましょう（天川）、阪神グリーンネット（辻） ●「インフィオラータ/三宮東」4/25(土)9:00～、阪神グリーンネットから15名参加し、花絵を1面作成した。→表ページ参照</p>	<p>●第27回会議及び講演会 ・日時：5月16日（土）13:00～ ・場所：青少年会館（神戸市中央区勤労会館内5・6F、JR三宮駅を東へ約200m、TEL.078-232-4455） ・内容：会議—今後の組織や進行中プロジェクトについて、講演会「障害者園芸教室や英国療法セラピーについて」/講師：森鈴江（伊丹市公園緑化協会）</p>
<p>▶阪神白地まちづくり支援ネットワーク/神戸東部白地まちづくり支援ネットワーク 連絡先：中川（GU計画研究所） TEL078-251-3593 FAX078-251-3590</p>	<p>●神戸東部白地まちづくり支援ネットワークの取り組み→表ページ参照</p>	<p>●阪神白地まちづくり支援ネットワーク ・日時：6月5日（金）18:30～21:00 ・場所：神戸Fビル11F・長大会議室（三宮駅南約250Mフラワーロード西側） ・密集市街地改善の取り組み（詳細は追って連絡します） ※神戸東部白地ネットは奇数月の第1金曜日、阪神白地ネットは偶数月の第1金曜日です。</p>
<p>▶(仮)若手プランナーネットワーク 連絡先：松原（いるか設計集団） TEL078-332-4902 FAX078-332-5490</p>	<p>●20代から30代前半のメンバーを中心に、平成9年9月5日に第1回目を開いてから、月1回のペースで集まり、勉強会を開催している。今年4月24日に第6回の会合を持った。発表者はいるか設計集団の浅見氏で、「歴史的建造物保存の現在」というテーマで歴史的建造物保全史から、震災後の現況まで、スライドを交えながらの幅広い発表とそれに基づく議論が行われた。</p>	<p>●次回の予定 ・日時：5月29日（金）19:00～ ・場所：茶店きんもくせい（神戸市灘区楠丘町2-5-20、TEL.0788-56-3358） ・発表者/内容：三和総研の藤原氏/神戸市の河川に関する計画について ●M-NET(震災後の新築住宅調査)第1回報告会 ・日時：5月22日（金）19:00～ ・場所：いるか設計集団事務所 ●同上見学会 ・日時：5月30日(土)10:00阪急六甲駅集合 ・見学場所：六甲周辺エリア</p>
<p>▶神戸復興塾 連絡先：吉富(事務局) TEL078-326-7887 FAX078-326-7890</p>		

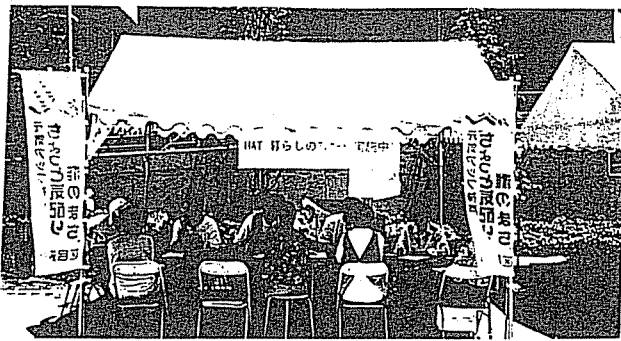
阪神大震災
復興市民まちづくり支援ニュース

第10号
980615

情報
きんもくせい

阪神大震災
発行:復興市民まちづくり支援ネットワーク事務局

■HAT神戸灘の浜住宅ふれあいフェスティバル開催



神戸復興塾とコレクティブハウジング事業推進応援団による、「HAT暮らしのアンケート」の実施風景(98.5/31)
→2面参照

■阪神白地まちづくり支援ネットワーク/第2回連絡会報告 —密集事業の取り組みについて—

今回のテーマは「阪神地域における密集事業の取り組み」で、6月5日に神戸Fビルで行われました。宝塚市、伊丹市、尼崎市の各行政担当者の方々から、復興のまちづくり手法として各地区で取り組まれてきている密集事業(密集住宅市街地整備促進事業)を活用したまちづくりについて報告がありました。

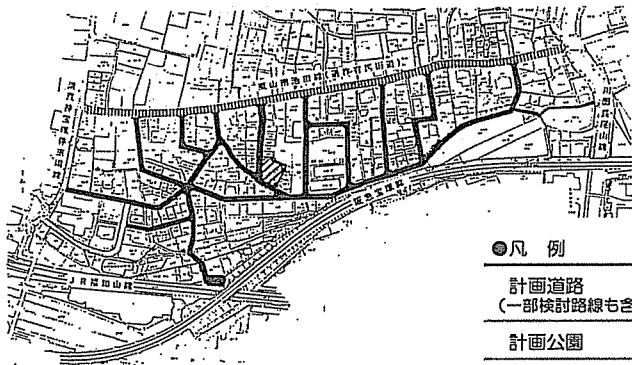
宝塚市では、震災後に密集事業が行われている3地区のうちの川面地区の報告

が行われ、住民の復興委員会におけるまちづくりの進め方の検討の経緯(特に復興まちづくりの手法を区画整理と密集事業のどちらで進めていくかといったところの経緯)などが報告されました。

伊丹市では、比較的被害の大きかった旧集落地区での密集事業による復興まちづくり手法決定の経緯や、生活道路整備における地区計画制度の活用などの報告が行われました。

尼崎市では、市の南部地域の多くが密集市街地であるという状況下で、“街区(まち)づくりステーション”という、住民、行政及び専門家が協力して密集市街地を改善する取り組みを始めていることを中心とした報告がありました。

討論では、密集事業は区画整理と比較してどうであったか、密集市街地改善の論理構築の必要性などの意見が出され、熱心な議論が行われました。



宝塚市・川面3丁目地区
復興計画図

●凡 例	
計画道路 (一部検討路線も含む)	幅員6.3m 幅員4.3m
計画公園	

「論集 きんもくせい」第3号・目次

- 震災復興まちづくり3年間の後に 小林郁雄
- 松本地区の復興まちづくり(続報) 辻 信一
- 震災後の専門家派遣制度の運用に関する考察〜こうべすまい・まちづくり人材センターの取り組みと課題〜 明石 照久
- 仏つって魂入れずの県営コレクティブハウジングの供給(次号予告の概要) 石東直子
- KNMOKUSEI INTERNATIONAL PROJECT/「きんもくせい」を読むためのキーワード

■お知らせ

- JUDI98年第5回都市環境デザインセミナー「海外都市の密集市街地に学ぶ」
 - ・日時: 6月20日(土)13:30~17:00
 - ・内容:
 - 「インドネシアKIPについて」
—脇田 祥尚(島根女子短大講師)
 - 「ヨーロッパ都市の密集地区の改善」
—小浦久子(大阪大学助教授)
 - 「世界の木造密集市街地概観」
—嶋海邦碩(大阪大学教授)
 - コメンテーター: 有光友興(環境開発研究所所長)
 - ・場所: 神戸学習プラザ第5会議室(阪急三宮駅・交通センタービル4F)

- ・問合せ: 都市環境デザイン会議関西プロジェクト事務局/永井(FAX.06-364-0588)
- 第34回水谷ゼミナール
 - ・日時: 6月23日(火)18:30~
 - ・内容: テーマ「震災復興臨海大規模公営住宅団地のランドスケープデザイン」
 - ①「西宮浜団地のランドスケープデザイン」
猿渡彬順(西宮市)
 - ②「南芦屋浜のコミュニティ&アート計画」
橋本敏子(生活環境文化研究所)
 - ③「東部新都心のランドスケープデザイン」
佐々木葉二(鳳コンサルタント)
 - ・場所: 神戸Fビル11階(株)長大会議室

(三宮駅から南へ150m, 1Fは富士銀行)

- 長田街づくり懇談会
 - ・日時: 6月26日(金)18:00~
 - ・テーマ: 「ケミカルシューズ産業の現状と振興」加藤恵正(神戸商大)
 - ・場所: ピフレ(JR新長田駅南、再開発ビル内)

- 「情報きんもくせい」のインターネットアドレス: <http://web.kyoto-net.or.jp/org/gakugei/kobe/index.htm>
- 「KNMOKUSEI INTERNATIONAL HOMEPAGE」のアドレス: <http://www.hyogo-iic.ne.jp/INS93031/>

団体名	これまでの2週間の活動記録	これからの2週間の活動予定
▶コレクティブハウジング事業推進応援団 連絡先：天川（コー・プラン） TEL078-842-2311 FAX.078-842-2203	●5月31日、神戸市灘区主催のふれあいフェスティバルに参加（復興塾と協力）。アンケートによるすまいについての諸々を調査する。120人からの回答を得、ほぼ集計を終えた。現在、このアンケートの生かし方を検討している。	●被災地内に建設されたコレクティブハウジングにお住まいの方を中心に話を聞く会を企画立案中 ・日時：6月終わりから7月にかけての1日 ・内容：各ふれあい住宅での暮らしぶりを円卓で話し合う （詳細は追って報告します）
▶ランドスケープ復興支援会議（阪神グリーンネット） 連絡先：藤本（兵庫県立人と自然の博物館） TEL0795-59-2001 FAX.0795-59-2007	●6月6日に深江地区支援として、緑化計画予定地の現地検討会を行う。 ●6月13日に筒井住宅へ「ひめりんごくらぶ」の緑化助成支援としてプランター8基の設置、花苗240株を配布。 ●6月13日、こうべまちづくり会館において「緑のまちづくり支援ネットワーク会議」開催。99年1月に各団体の報告会を行う。98年12月に報告集を作成。中央区の民間の土地に啓発拠点としての「美緑花ガーデン」をつくる。 ●6月14日、北淡町大石地区支援実施。	●深江地区支援（神戸市東灘区） ・日時：6月28日（日） ・内容：まちづくりスポット創生事業予定地での1日ワークショップを実施
▶阪神白地まちづくり支援ネットワーク／神戸東部白地まちづくり支援ネットワーク 連絡先：中川（GU計画研究所） TEL078-251-3593 FAX.078-251-3590	●阪神白地まちづくり支援ネットワーク／第2回連絡会開催→1面をご覧ください	●神戸東部白地まちづくり支援ネットワーク／第3回まちづくりフォーラム ・日時：7月25日（土）14:00～17:00 ・場所：御影公会堂3階会議室 ・テーマ：「神戸東部地域まちづくり文化のルーツ」（詳細は追って報告します）
▶神戸復興塾 連絡先：吉富（復興塾事務局） TEL078-326-7887 FAX.078-326-7890	●4月中、HAT神戸灘の浜住宅入居に伴う交流事業に続き、5月31日ふれあいフェスティバルに参加。 ●7月実施予定のアメリカNPO視察ツアーの予習のための勉強会実施（4/2岡部一明氏 5/22市村浩一郎氏） ●10月実施予定の伊吹台住宅交流事業の準備開始	●第9回勉強会 ・日時：6月26日（金）19:00～ ・場所：神戸復興塾事務所 ・講師：政井孝道（朝日新聞） ●アメリカNPO視察ツアー ・日程：7/14～21 8日間 ・行き先：サンフランシスコ
▶(仮)若手プランナーネットワーク 連絡先：松原（いるか設計集団） TEL078-332-4902 FAX.078-332-5490	●第7回勉強会開催 5月29日、いるか設計集団アトリエにて行う。発表者は藤原誠二氏（三和総研）、テーマは表六甲河川の整備計画と実際の整備事例について（海外先進事例との比較）。海外事例が興味深かった。 ●M-NET／第1回報告会開催 5月22日、いるか設計集団アトリエにて。スライド等により参加者が4時間にも及び報告を行う。 ●M-NET／第3回見学会実施 5月30日、見学場所は六甲西エリア。	●第8回勉強会 ・日時：6月26日（金）、19:00～ ・発表者：慈憲一、慈馨子 ・内容：「naddism」の秘密 ●M-NET／第4回見学会 ・日時：6月27日（土）10:00～ ・集合場所：阪急六甲駅北改札口（前回と同じ） ・見学場所：六甲東エリア

阪神大震災
復興市民まちづくり支援ニュース



第11号
980715

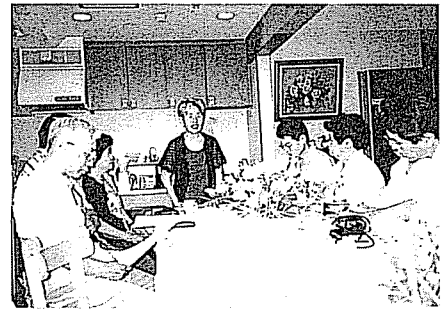
情 幸良

きんもくせい

阪神大震災
発行：復興市民まちづくり支援ネットワーク事務局

■ふれあい住宅(コレクティブハウジング)の居住者交流会開催

7月10日(金)、コレクティブハウジング事業推進応援団の呼びかけにより、ふれあい住宅にお住まいの方々の交流会が行われました。6地区から参加があり、共用スペースの使い方や共益費の問題など、新しいタイプの住宅の使いこなし方について話されました。



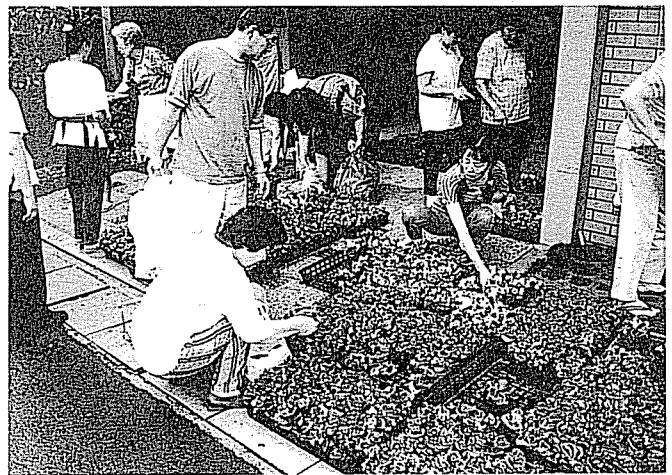
県営片山住宅(神戸市長田区)協同室での交流会風景

(被災地での公営コレクティブハウジングは、県営7カ所、神戸市営2カ所、319戸が事業化された。現在の入居総数は約200世帯)

■第6回目の花のプレゼントが届きました

96年春より、毎年2回被災地に花の支援をしていただいている愛知県一宮市の角田ナーセリーネットワークより、4万7千株の花の苗が7月10日、11日の2回に分けて届きました。新在家地区まちづくり協議会やCS神戸をはじめとする方々のご協力により神戸、芦屋の各地区に配られました。

今年の夏もこれらの花々によってまちが彩られ、人々のところをなごませてくれることでしょう。



■お知らせ

○△□○△□○

当ネットワーク事務局の前での、いまや恒例となったご近所の方々への花の苗の配布。

●神戸東部白地まちづくり支援ネットワーク / 第3回まちづくりフォーラム

一東部地域まちづくり文化のルーツ

- ・日時:7月25日(土)13:00~16:00
- ・場所:御影公会堂 3階8/9会議室
- ・内容:東部地域まちづくり文化のルーツ
- ・キートーク:道谷 卓(深江生活文化資料館研究員)
- ・リレートーク:
〈だんじり〉木村清弘(付属住吉小学校)
〈酒蔵のまち〉山本俊貞(地域問題研究所)
〈生活協同組合〉田中道子(コープうべ)
〈大学のまち〉辛川 享(東灘区まちづくり推進課)
- ・司会進行:小林郁雄(コー・プラン)
- ・コメンテーター:河内厚郎(文芸評論家)
- ・連絡先:GU計画研究所(TEL.078-251-3593)

・内容:

- 午前/〈各地からの報告〉
- 午後/〈説明見学〉運河に面した浜山小学校(重村力など)、〈運河対談〉峰山富美(小樽)×広松伝(柳川)、〈シンポジウム〉地元3地区の参加、ほかに世界の運河展示、まちづくり展示など
- ・資料代:2,000円
- ・問合せ:コー・プラン(TEL.078-842-2311、FAX.842-2203)

・場所:海遊館ホール(大阪・天保山)

・内容:

- 第1部/リレートーク10:00~12:30
湖・河・海への新たなアプローチ
Ms. Irene Rota(The Waterfront Regeneration Trust)、古川 彰(中京大学社会学部教授)、長谷川逸子(建築家)
- 第2部/トークセッション1 13:30~15:15
人・まち・暮らしとウォーターフロント
川端直志(ケイ・プランナーズ)、他
- 第3部/トークセッション2 15:30~17:00
なぎさ海道の可能性
小林郁雄(まちづくりプランナー)、細見寛(河川整備専門家)、横井省吾(日本電信電話株式会社関西支社社長)
- ・問合せ:(財)大阪湾ベイエリア開発推進機構/中村・野々村(TEL.06-441-8200 FAX.06-441-8205)

●復興まちづくり祭り/第1回世界運河祭(運河ウォッチング)

- ・日時:8月1日(土)14:45~18:00
(14:45に中突堤中央ターミナル1Fロビー集合)
- ・見学場所:神戸港、兵庫運河
- ・参加費:1,000円
(運河シンポジウム)
- ・日時:8月2日(日)10:00~17:00
- ・場所:浜山小学校

●震災復興まちづくり交流会「被災地復興の今と明日」

- ・日時:7月18日(土)13:00~16:00
- ・場所:フェニックスプラザ(三宮駅南側、復興支援館)多目的ホール
- ・内容:「被災地復興の今と明日」調査報告:塩崎賢明(神戸大学助教授) 経験交流と自由討論
- ・問合せ:阪神・淡路まちづくり支援機構事務局(TEL.078-351-6651)

●なぎさ海道シンポジウム

- ・日時:7月22日(水)10:00~17:00

●「情報きんもくせい」のインターネットアドレス: <http://web.kyoto-net.or.jp/org/gakugei/kobe/index.htm>

●「KINMOKUSEI INTERNATIONAL HOMEPAGE」のアドレス: <http://www.hyogo-ic.ne.jp/INS93031/>

団体名	これまでの2週間の活動記録	これからの2週間の活動予定
<p>▶コレクティブハウジング事業推進応援団</p> <p>連絡先：天川（コー・プラン） TEL078-842-2311 FAX.078-842-2203</p>	<p>●ふれあい住宅の居住者交流会開催 →1面参照</p>	<p>●ふれあい住宅の居住者交流会 2か月に1回程度、各ふれあい住宅を順番に巡るかたちで、交流会を開催していく予定（次回は9月開催予定）</p>
<p>▶ランドスケープ復興支援会議（阪神グリーンネット）</p> <p>連絡先：藤本（兵庫県立人と自然の博物館） TEL0795-59-2001 FAX.0795-59-2007</p>	<p>●6度目の花苗の支援を受け、各地区に配布 →1面参照</p>	<p>●淡路島合宿 ・日時：7月19日(土)～20日(日) ・内容：北淡町大石地区支援のための勉強会、他</p>
<p>▶阪神白地まちづくり支援ネットワーク／神戸東部白地まちづくり支援ネットワーク</p> <p>連絡先：中川（GU計画研究所） TEL078-251-3593 FAX.078-251-3590</p>	<p>●第3回まちづくりフォーラムの諸々の準備</p>	<p>●神戸東部白地まちづくり支援ネットワーク／第3回まちづくりフォーラム →1面参照 ●阪神白地まちづくり支援ネットワーク／第3回連絡会 ・日時：8月7日(金)18:30～ ・場所：神戸Fビル ・テーマ：空地の実態と緑化アクションプランについて</p>
<p>▶神戸復興塾</p> <p>連絡先：吉富（復興塾事務局） TEL078-326-7887 FAX.078-326-7890</p>	<p>●サンフランシスコNPO視察ツアー 岡部一明氏のコーディネートにより、まちづくりにかかわるNPO団体約10カ所を訪問し、視察交流を行う。参加者17名。7月14日出発（21日まで）</p>	<p>●ふきあいウエルカムウィークでのアンケート調査実施 ・日時：7月19日（日） ●定例勉強会 ・日時：7月24日（金）19:00～ ・場所：神戸復興塾事務局 ・内容：NPO視察ツアーのホットな報告会（秋に報告書を作成したのち、報告会を予定）</p>
<p>▶(仮)若手プランナーネットワーク</p> <p>連絡先：松原（いるか設計集団） TEL078-332-4902 FAX.078-332-5490</p>	<p>●第8回勉強会開催 6月26日、六甲技研アトリエにて行う。発表者は慈憲一氏（六甲技研）、「Naddism」の秘密というテーマで、灘区まちづくり会議、味泥復興委員会と、それにかかわってきた慈夫妻のこれまでの活動経緯を中心に報告された。 ●(仮)若手ネット遊撃隊 7月11日、M-NET見学会開催予定であったが、コープラン吉川氏らの要請により、急遽「(仮)若手ネット別働隊」を結成し、阪神グリーンネットによる新在家公園での花苗配布活動を応援した。</p>	<p>●第9回勉強会 ・日時：7月31日(金)、19:00～ ・場所：いるか設計集団アトリエ ・発表者：中尾義孝（港まち神戸を愛する会） ・内容：神戸の近代化遺産 ●M-NET／第4回見学会 ・見学場所：六甲東エリア ・集合場所：阪急六甲駅北改札口(前回と同じ) ・日時：後日連絡します</p>

※上記以外のネットワークにも紙面を開放しておりますので、告知板としてご利用下さい。

阪神大震災
復興市民まちづくり支援ニュース



第12号
980810

情 幸反

きんもくせい

阪神大震災
発行:復興市民まちづくり支援ネットワーク事務局

■東部白地まちづくり支援ネットワーク第3回フォーラム開催

神戸東部地域の白地区域のまちづくり支援を継続的に進めているネットワーク主催のフォーラムが、7月25日行われました。

今回のテーマは、「東部地域まちづくり文化のルーツ」で、キートークとして深江文化資料館の道谷さんからの神戸東部地域（東灘区、灘区）の歴史についての講演に続き、だんじり、酒蔵のまち、生協、大学のまちについてそれぞれの報告が行なわれました。



フォーラム風景。会場は御影公会堂で、震災にも耐えた昭和初期の近代洋風建築です。

復興まちづくりまつり

■第1回世界運河祭開催

8月2日(日)、第1回世界運河祭が開催されました。これは、一昨年に開催された世界鷹取祭に続き“復興まちづくりまつり”として行われるもので、神戸市兵庫区南部の兵庫運河一帯の地域で10月まで順次開催されます(右参照)。

今回はその第一弾として「運河シンポジウム」が行われました。兵庫運河のほとりに新設された浜山小学校(いるか設計集団設計)において、全国の運河のまちから市民運動に取り組んでいる方たち約80人が集まり、運河を生かしたまちづ

くりや、運河を残す運動の貴重な体験(小樽の峰山さん、柳川の広松さん)などが語られました。

世界運河祭の今後の予定は以下の通り、

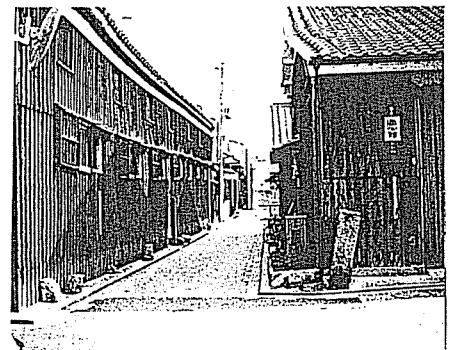
- 世界運河祭2ー運河ワークショップ
 - ・日時: 9月12日(土)
 - ・内容: 運河ワークショップ、公園ワークショップ、星空映画会(寅さん最後の映画「男はつらいよ、紅の花」)、他
 - ・場所: 新川運河プロムナード
- 世界運河祭3ー運河イベント
 - ・日時: 10月18日(日)
 - ・内容: 運河利用イベント、にぎわいイベント、兵庫運河建築展示、他
 - ・場所: 新川運河プロムナード~浜山小学校



会場で作成中の兵庫運河周辺の1/2000模型

また、コメンテーターとして評論家の河内厚郎さんより、神戸東部地域の文化を生かしたまちづくりのアイデア等について語られました。

このフォーラムは、震災後96年より毎年行われているもので、今回で3回目。これまで2回のフォーラムは、復興における行政の支援が少ない白地区域におけるまちづくり協議会立ち上げ支援を主要目的として行われてきましたが、徐々に緊急時から平時へとまちづくりがシフトしてゆく中で、いま一度地域を構成している原点を見つめ直すことで、これからのまちづくりに生かしていくことをねらいとして行なわれたものです。



震災前の神戸東部地域ー震災で倒壊した酒蔵の景観(道谷さんのスライドより)

■お知らせ

- HAR基金/第6回復興まちづくり助成<公募期間>7月15日~8月15日締切<公開審査会及び公開討論会>
 - ・日時: 9月5日(土)13:00~17:00
 - ・場所: こうべまちづくり会館
- *公開討論会は阪神・淡路まちづくり支援機構との共催。内容は支援機構の98年1月17日提言の報告、区画整理・再開発事業のこれから、白地区域のこれからなどの報告と討議、の予定。

・連絡先: 当ネットワーク事務局(欄外掲載)

- 第9回全国トンボサミット神戸大会
 - ・日時: 8月22(土)、23日(日)
 - ・場所: 神戸市シルバーカレッジ(神戸市北区しあわせの村内)
 - ・内容: テーマ「人と自然が共生するまちづくり」
- 22日/トンボ生息地見学会

- 23日/シンポジウム
- ・主催: 第9回全国トンボサミット神戸大会実行委員会(TEL078-392-1577、FAX392-1576)

- 「情報きんもくせい」のインターネットアドレス: <http://web.kyoto-inet.or.jp/org/gakugei/kobe/index.htm>
- 「KINMOKUSEI INTERNATIONAL HOMEPAGE」のアドレス: <http://www.hyogo-iiic.ne.jp/INS93031/>

阪神大震災
復興市民まちづくり支援ニュース

第13号
980910

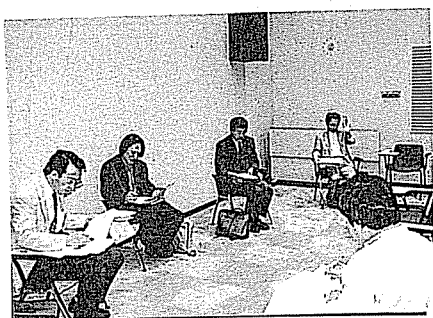
小 幸段
きんもくせい

阪神大震災
発行:復興市民まちづくり支援ネットワーク事務局

■HAR基金第6回助成団体決定

阪神・淡路ルネッサンスファンドの6回目となる公開審査会が9月5日(土)に行われ、以下のように14団体、総額546万円の助成が決定しました。震災3年半がたった情勢に対応した、復興支援の内容の変化が感じられた公開審査会でありました。なお今回より、年1回の助成になりました。

また、今回は阪神・淡路まちづくり支援機構との共催で公開討論会が行われました。



公開討論会風景。左から齊藤浩さん(弁護士)、森反章夫さん(東京経済大)広原盛明さん(京都府立大)による鼎談。司会は高見澤邦郎さん(東京都立大)。

●HAR基金第6回助成団体一覧

活動テーマ	活動グループの名称	助成金額(万円)
◆御万人(ウマンチュ)と共に未来を拓く「わんからの家」	わんから	36
◆長田のまちづくりに関する経験交流、学習研究、発信	長田のよさを生かした街づくり懇談会	(10)
◆「わがまち再発見ワークショップ」によるまちづくり	日本災害救援ボランティアネットワーク	50
◆ドングリ育成クラブ(仮)被災地の緑を市民が育て植える	ドングリネット神戸	55
◆白地地域における住民のまちづくり活動の報告書作成	天神町3・4・5丁目自治会	45
◆見る・聴く・食べるが体験できるアジアタウンづくり	神戸アジアタウン推進協議会	50
◆専門家・地主・住民の連携によるまちづくりの支援	まち・コミュニケーション	90
◆住吉地区における住民主体の復興まちづくり支援活動	住吉地区復興支援グループ	(10)
◆被災地の課題の整理と情報発信、ネットワークづくり	「エイドの会」事務局(震災しみん情報室)	50
◆「お店屋さん」ごっこで易しいまちづくり	須磨浦通6丁目自治会専門員会	50
◆高齢者と顔見知りなかなくなるボランティア活動	コレクティブタウン確認グループ	50
◆ふれあい住宅コレクティブ居住者交流会の企画・運営	コレクティブハウジング事業推進応援団	30
◆白地地域における新築住宅・3年目の記録とアピール	M-NET	(10)
◆「灘の浜・ガーデンクラブ」発足支援	「灘の浜・ガーデンクラブ」発足支援の会	(10)
合計		546

()は「次への一歩」激励助成

■阪神白地まちづくり支援ネットワーク/第3回連絡会報告

8月7日、「空地の実態と活用への取り組み」をテーマとして開催されました。小浦久子さん(大阪大学)からは、震災後継続して実態調査を行っている芦屋市の空地について多角的な報告がありました。清水喜代志さん(兵庫県都市住宅部計画課)からは、主に住宅再建との関係からマクロ的な見地からみた空地の実態についての報告がありました。浜田有司さん(神戸市ア・バ・サ・イ室)からは、空地の活用方法として神戸市で取り組み始めている「スポット創生事業」について、事業の解説や実施例に関する報告がありました。後藤祐介さん(GU計画研究所)からは、深江地区(神戸市東灘区)でとりにくんでいる緑花まちづくりについての報告がありました。

- 「なかよしランド」完成記念イベント(スポット再生事業第1号)
- ・日時:9月26日(土)13:00~16:00
- ・場所:灘区岸地通5丁目(阪急王子公園駅東へ200m)
- ・主催:灘中央地区まちづくり協議会

■お知らせ

- 長田街づくり懇談会
- ・日時:9月17日(木)18:00~
- ・場所:新長田駅前ビル・ピフレ
- ・テーマ:「鷹取東地区の街づくり/現状と課題」谷口(鷹取東地区)、岩崎(神戸大)
- ・連絡先:三谷(TEL.FAX.078-621-3875)

北野(神戸商大内.TEL.078-794-6161)

- 「情報きんもくせい」のインターネットアドレス: <http://web.kyoto-net.or.jp/org/gakugei/kobe/index.htm>
- 「KINMOKUSEI INTERNATIONAL HOMEPAGE」のアドレス: <http://www.hyogo-iic.ne.jp/~INS93031/>

団体名	これまでの活動記録	これからの活動予定
<p>▶コレクティブハウジング事業推進応援団</p> <p>連絡先：天川（コー・プラン） TEL.078-842-2311 FAX.078-842-2203</p>	<p>●当応援団の記録集や報告書がまとまりました。左記の連絡先までお問い合わせください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「真野コレクティブハウジングの記録」（約40分のビデオです） 1,000円 ・「コレクティブハウジングの実現にあわせて」（当応援団の第2期活動の記録です）1,000円 ・「21世紀高齢社会へのヒント パートⅢ」 1,000円 	<ul style="list-style-type: none"> ●9月中旬に「ふれあい住宅交流会」（コレクティブハウジング入居者の相互交流の集まり）を予定（2ヶ月に1回ずつ） ●HAR基金第6回にて、30万円助成決定（→1面参照）
<p>▶ランドスケープ復興支援会議（阪神グリーンネット）</p> <p>連絡先：藤本（兵庫県立人と自然の博物館） TEL.0795-59-2001 FAX.0795-59-2007</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●深江まちづくりと神戸市緑と花の市民協定に基づく緑化活動実施（7月26日、宝島公園にて） ●南本町住宅へひめりんごくらぶの打ち合わせ（7月31日） ●西神南住宅へひめりんごくらぶによる植樹支援（ヒメリンゴ9本の支援、8月8日） ●深江地区まちづくり協議会会議に出席（工場緑化の提案、8月18日） ●北淡町大石地区支援の会議（9月10日） 	<ul style="list-style-type: none"> ●南本町住宅へひめりんごくらぶによる緑化支援、9月上旬実施 ●緑のまちづくり連絡会の実施、9月上旬実施
<p>▶阪神白地まちづくり支援ネットワーク／神戸東部白地まちづくり支援ネットワーク</p> <p>連絡先：中川（GU計画研究所） TEL.078-251-3593 FAX.078-251-3590</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●第3回まちづくりフォーラム開催（→「情報きんもくせい」12号を参照してください） ●阪神白地まちづくり支援ネットワーク第3回連絡会開催 8月7日、「空地の実態と活用の取り組みについて」をテーマとして開催。（→表面参照） ●東部白地まちづくり支援ネットワーク／第24回連絡会開催（→表面参照） 	<ul style="list-style-type: none"> ●阪神白地まちづくり支援ネットワーク第4回連絡会（兵庫県企画との合同で開催） 日時：10月9日（金）18:30～21:00 場所：兵庫県民会館（県庁3号館の南側） テーマ：住民主導のまちづくりの実践報告（ソフトからハードまで） ・内容：追って連絡します
<p>▶神戸復興塾</p> <p>連絡先：吉富（復興塾事務局） TEL.078-326-7887 FAX.078-326-7890</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●塾の委員である室崎益輝氏が、「人的要素を考慮した建築及び都市の防災計画に関する一連の研究」に対して日本建築学会賞を受賞。 ●多文化共生センターが、「地域でのあらゆる違いを越えて共に生きるための国際的活動」を評価され、今年度の毎日国際大賞を受賞。 	
<p>▶(仮)若手プランナーネットワーク</p> <p>連絡先：松原（いるか設計集団） TEL.078-332-4902 FAX.078-332-5490</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●第9回勉強会開催 7月31日、いるか設計集団アトリエにて行う。発表者は中尾義孝氏（港まち神戸を愛する会）、テーマは「神戸の近代化遺産」で、主に西部地域について報告された。 ●M-NET第2回報告会開催 8月14日、19時より第3回見学会の内容を報告 ●M-NET第4回見学会実施 8月22日、灼熱の中、六甲東エリアを見学。 	<ul style="list-style-type: none"> ●第10回勉強会 ・日時：9月25日（金） ・場所：茶店きんもくせい ・発表者：吉原 誠（コー・プラン） ・内容：上沢ネットパーク計画について ●M-NET第5回見学会 ・見学場所、日時等、後日連絡します

※上記以外のネットワークにも紙面を開放しておりますので、告知板としてご利用下さい。

阪神大震災
復興市民まちづくり支援ニュース
第14号
9801001

小香 幸段
きんもくせい

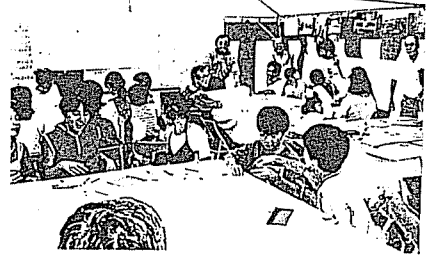
阪神大震災
発行：復興市民まちづくり支援ネットワーク事務局

復興まちづくり祭り

■第1回世界運河祭/運河ワークショップ開催

8月2日の「運河シンポジウム」に引き続き、運河祭の第2弾「運河ワークショップ」及び「星空映画会」が9月12日に開催されました。

新川運河プロムナードにおいて、子供たちが主役となった運河を生かしたまちづくりのワークショップや運河の木材を使った椅子づくりなど、楽しい催しが行われました。(次回は10月18日→「お知らせ」参照)



子供たちによるワークショップ風景

■灘中央地区に“なかよしランド”が完成！

空地の活用策として神戸市が今年度から制度化した「まちづくリスポット創生事業」適用の第1号となる“なかよしランド”が灘中央地区に完成しました。

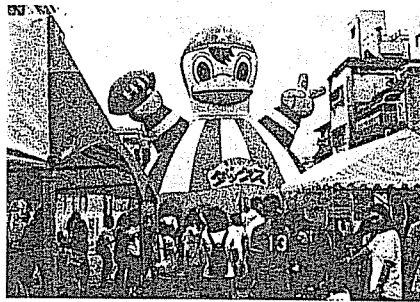
この事業の話が神戸市からあったのは去年の12月で、それを受けて、まちづくり協議会ではまず候補地を探しました。数多くの情報が寄せられ、計13カ所の候補地があがりました。そして、所有者の意向把握などを行い、最終的に今回の場所に決まりました(3月末)。

その後、同協議会では「手づくり」を基本に、草むしりから始まり、子供も交えての“使い方ワークショップ”(6/20)、“柵と花壇づくり”(9/8)を経て、9月26日に“なかよしランドオープンまつり”

を開催して、完成を祝いました。

なかよしランドは、あまり使い方を限定しないという方針で、広々とした土のグラウンドになっています。

利用期間は約2年半と限られています。が、さっそく西隣のランパス幼稚園の運動会の会場となることも決まっており、



なかよしランドオープンまつり (9/26)

今後、地域のコミュニティ活動の一つの拠点として数多くの人々に利用されることが期待されます。(場所：灘区岸地通5-1-7[稗田小学校の西隣])

■「野田北部鷹取の人々」第10部完成

神戸市長田区野田北部地区で震災直後から継続的に復興現場を撮り続けている、青池監督の10作目となる映像ができあがりました。恒例となった港まち神戸を愛する会による上映会が、9月27日にまちづくり会館で行われました。10作目は、97年1月から約半年間の映像で、散髪屋さんの再建や区画整理事業に伴う幸せ湯の取り壊しなど、着実に復興が進んでいく様子を記録しています。

■ お知らせ ○△□○○△□○△□○△□○△□○△□○○△□○○△□○○△□○△□

●安全・安心まちづくり女性フォーラム 阪神イベント

- ・日時：10月16日(金)13:30~16:30
- ・場所：芦屋ルナホール(芦屋町業平町 tel.0797-31-4995)
- ・内容：

<第1部/プレゼンテーション>スライドによる35地区・団体の事例紹介

<第2部/おはなし>

「人のつながりの大切さ」藤本義一

<第3部/リレートーク>

「まちづくりは関係づくり」 一大震災45ヶ月の私たち

野田北部まちづくり協議会(河合節二)、
「くわてい」ハルツォ事業推進応援団(石東直子)、
阪神グリーンネット(辻信一)、
南芦屋浜コミュニティ&アート計画実行委員会(橋本敏子)、
他7団体

・問合せ：芦屋市都市計画部都市計画課 (tel.0797-38-2073)

●復興まちづくり祭り/第1回世界運河祭

- ・日時：10月18日(日)13:00~17:00
- ・場所：浜山小学校(兵庫区浜山町)他
- ・内容：ちびっこ木工広場、フリーマーケット、世界の運河パネル展、大道芸、運河クイズラリー(新川運河~兵庫運河)、他

●「コンパクトシティ-持続可能な神戸のまちづくりのために-」

- ・日時：10月15日(木)13:30~17:00
- ・場所：神戸国際会議場401・402号(ポトライク-市民広場駅から徒歩5分)

・内容：

<基調講演>

「21世紀型新しい都市づくりの理念と方法」ピーター・カルソープ(都市プランナー)

<パネリスト>

紙野桂人(阪大名誉教授)、室崎益輝(神大教授)、中村順子(CS神戸代表)、川村健一(ガブリエル・アメリカ代表)、小門裕幸(日本開発銀行主任研究員)、笹山幸俊(神戸市長)

・参加申し込み：神戸市震災復興本部総括局復興推進部総合計画課 (tel.078-322-5029 fax.322-6009)

●「情報きんもくせい」のインターネットアドレス：<http://web.kyoto-inet.or.jp/org/gakugei/kobe/index.htm>

●「KINMOCKUSEI INTERNATIONAL HOMEPAGE」のアドレス：<http://www.hyogo-iic.ne.jp/~INS93031/>

団体名	これまでの活動記録	これからの活動予定
<p>▶コレクティブハウジング事業推進応援団</p> <p>連絡先：天川（コー・プラン） TEL.078-842-2311 FAX.078-842-2203</p>	<p>●「ふれあいネットレター」創刊！ ふれあい住宅(コレクティブハウジング)の居住者交流会のニュースレターができました。7月に行った第1回住人の集いを中心に掲載しています。</p>	<p>●ふれあい住宅(コレクティブハウジング)の居住者交流会「第2回ふれあい住宅の住人の集い・お茶会」 ・日時：10月7日(水)14:00~16:00 ・場所：県営岩屋北ふれあい住宅・協同室（JR灘駅南出口より南へ徒歩5分、阪神岩屋駅より北へ徒歩5分）</p>
<p>▶ランドスケープ復興支援会議（阪神グリーンネット）</p> <p>連絡先：藤本（兵庫県立人と自然の博物館） TEL.0795-59-2001 FAX.0795-59-2007</p>	<p>●グリーンネット会議 ・日時：10月1日(木)18:30~ ・場所：神戸Fビル</p>	<p>●南本町住宅ひめりんごくらぶ ・日時：10月10日(祝)10:00~ ●特別企画「みどり豊かなまちづくりをサポートするには」 ・日時：10月17日(土)13:30~16:00 ・場所：フェニックスプラザ</p>
<p>▶阪神白地まちづくり支援ネットワーク／神戸東部白地まちづくり支援ネットワーク</p> <p>連絡先：中川（GU計画研究所） TEL.078-251-3593 FAX.078-251-3590</p>	<p>●東部白地まちづくり支援ネットワーク／第24回連絡会開催 9月4日、こうべまちづくり会館にて開催。URの岩崎さんからは、六甲道駅北地区(復興区画整理)、神前地区(組合施行震災復興区画整理)についての全般的で詳細にわたる報告、GUの後藤さんからは、岡本地区の最近の取り組みについての報告、こうべまちづくりセンターの明石さんからは、現在センターで取り組み始めている情報化についての報告がありました。</p>	<p>●阪神白地まちづくり支援ネットワーク第4回連絡会（兵庫県と共催） ・日時：10月9日(金)18:30~21:00 ・場所：兵庫県民会館（県庁3号館の南側） ・テーマ：住民主導のまちづくりの実践報告（ソフトからハードまで） ・内容：「福祉」まちづくりの取り組み／日笠昭子（神戸・西須磨だんらん）、「地区計画」の取り組み／前田栄一（西宮・安井まちづくり協議会）、まちづくり協議会の立ち上げ／中島克元（神戸・松本地区まちづくり協議会）</p>
<p>▶神戸復興塾</p> <p>連絡先：吉富（復興塾事務局） TEL.078-326-7887 FAX.078-326-7890</p>		<p>●サンフランシスコNPO視察ツアー／座談会 ・テーマ：「NPO・神戸での可能性」 ・日時：10月9日(金)18:00~21:00 ・場所：Nafsha(ナフシャ) 神戸高速新開地駅（西4番出口 徒歩1分）TEL.078-576-5630 ・パネラー：松本誠（神戸新聞）、清原桂子（兵庫県復興局長）、中村順子（CS神戸）、田村太郎（多文化共生センター）、大津俊雄（神戸復興） ・参加費：2,000円（学生1,000円）</p>
<p>▶(仮)若手プランナーネットワーク</p> <p>連絡先：松原（いるか設計集団） TEL.078-332-4902 FAX.078-332-5490</p>	<p>●第10回勉強会開催 9月25日(金)、茶店きんもくせいにて。発表者は、吉原誠氏（コー・プラン）、テーマは「上沢ネットパーク計画」。震災復興区画整理事業のなかで、公園の整備計画を住民参加のワークショップで行っている事例が報告された。</p>	<p>●第11回勉強会 ・日時：10月16日(金)19:00~ ・発表者：山本一馬（環境整備センター） ・内容：「寺まちアート・ワークショップ」 ●M-NET 秋の特別見学会 ・日時：10月9~11日 ・場所：沖縄県竹富島 ●第5回見学会 ・日時：10月24日(土)10:00 ・場所：御影エリア ・集合場所：阪急御影駅改札口</p>

※上記以外のネットワークにも紙面を開放しておりますので、告知板としてご利用下さい。

阪神大震災
復興市民まちづくり支援ニュース

第15号
9801015

小倉 幸辰

きんもくせい

阪神大震災
発行：復興市民まちづくり支援ネットワーク事務局

～第2回～

■ふれあい住宅(コレクティブハウジング)居住者交流会開かれる

10月7日、岩屋北ふれあい住宅(神戸市灘区)において、第2回目の居住者交流会が行われました(第1回は11号(98.7.15付)参照)。参加者された方々からは、この間の共同の様々な取り組みの報告や、共通の問題である共益費のこと、協同室の運営方法などについて、意見が出されました。



(次回は12月7日(月)14:00～南本町ふれあい住宅で実施予定)

交流会風景

■阪神白地まちづくり支援ネットワーク/第4回連絡会報告

・「住民主導まちづくりの実践報告(ソフトからハードまで)」をテーマとして、第4回の連絡会が10月9日に開催されました。今回は、兵庫県との共催(まちづくりプランナー実践講座)で、ネットワーク以外の参加者も募り、約60名の会合となりました。

・今回は、実際にまちづくりに取り組んでおられる住民の方々から発表がありました。まず最初に前田栄一さん(西宮・安井まちづくり協議会)より、震災後に協議会を立ち上げて地区計画というルールづくりにとりくみ、計画決定されるまでのあゆみと苦労した点、今後の取り組

み等についての発表がありました。

・福祉のまちづくりに取り組む日埜昭子さん(神戸・西須磨だんらん)からは、自治会の福祉部から「西須磨だんらん」ができた経緯と活動内容、今度の課題についてお話がありました。

・最後に、中島克元さん(神戸・松本地区まちづくり協議会)より、区画整理事業から始まった協議会の立ち上げとそのポイント、さらに(有)C.D.C神戸の設立と現在取り組んでいる「24時間安心システム」について報告していただきました。

・その後の質疑応答では、住民主導で動

くまちづくり組織の金銭面でのバックアップの必要性などについて、活発な討論が交わされました。

(GU計画研究所 中川啓子)



会合風景。'98.10/9、県民会館にて。(次回は三宮駅前の交通センタービルで、12月に開催予定)

■お知らせ

●HAR基金/第5回助成の活動報告と第6回助成の決意表明の会

・日時：10月30日(金)17:30～20:30
・場所：こうばまちづくり会館6階会議室(神戸市中央区元町通4-2-44 tel. 078-361-4523)

・内容：
〈経過報告〉/林泰義(HAR基金副委員長)
〈活動報告〉/①神戸復興のまちづくり記録映画「人間のまち」制作と上映(青池憲司)、②被災市街地における住空間像の提案研究(平山洋介)、③コレクティブ・ハウジング事業推進応援団(石東直子)
〈決意表明〉/①御万人(ガッパ)と共に未来を拓く「わんからの家」(柴田真理子)、②専門家・地主・住民の連携によるまちづくりの支援(小野幸一郎)、③「わが町再発見ワークショップ」によるまちづくり(田中稔昭、寺本弘信)
〈講評と激励〉

●都市環境デザインセミナー「HAT神戸

・東部新都心を見る マスタープランの役割と課題

・日時：10月24日(土)14:00～17:00
〈現地見学〉14:00～15:00
・集合場所：HAT神戸灘の浜中学校玄関前
〈パ〃礼ティスカツヨ〉15:30～17:00

・内容：
三輪秀興(神戸市都市計画局)、瀬渡比呂志(住・都公団)、遠藤剛生(建築家)、佐々木業二(鳳コウカウ)、狩野忠正(神戸大学)、小林郁雄(コー・プラン)
・場所：IHDセンター3階・交流ホールC
・定員：40名
・申込先：都市環境デザイン会議関西ブロック事務局 ㈱ヘッズ(永井)
(tel.06-364-9369 fax.364-2605)

●「第13回神戸景観・ポイント賞」「第8回神戸市建築文化賞」「第7回さわやかまちづくり賞(兵庫県)」について

当ネットワークメンバーらが関わって

いる建物・活動の受賞は以下の通りです。

「第13回神戸景観・ポイント賞」

- ・野田北部地区細街路整備(長田区長楽町)
- ・きんもくせい通り協調住宅(灘区楠丘町)
- ・旧居留地の復興・景観形成への取り組み(中央区京町他)
(景観ポイント賞の全受賞数は7件)

「第8回神戸市建築文化賞」

- ・東尻池コート(長田区東尻池町)
(神戸市建築文化賞の全受賞数は8件)

「第7回さわやかまちづくり賞(兵庫県)」

- ・真野ふれあい住宅(神戸市長田区)
- ・灘中央地区まちづくり協議会(神戸市灘区)
(さわやかまちづくり賞の全受賞数は28件)

●「情報きんもくせい」のインターネットアドレス：<http://web.kyoto-net.or.jp/org/gakugei/kobe/index.htm>

●「KINMOKUSEI INTERNATIONAL HOMEPAGE」のアドレス：<http://www.hyogo-iic.ne.jp/~INS93031/>

★今回は裏面のネットワーク報告はお休みです。次号(11/発行予定)には掲載します。

阪神大震災
復興市民まちづくり支援ニュース

第16号
981101

小青 幸段
きんもくせい

阪神大震災
発行:復興市民まちづくり支援ネットワーク事務局

復興まちづくりまつり
■第1回世界運河祭/運河イベント開催

前日の台風上陸で開催が危ぶまれましたが、10月18日無事開催。11月14日(土)11時より、兵庫勤労市民センターにおいて兵庫運河を題材とした写真・絵(9/12実施)の表彰式が行なわれ、一連の運河祭イベントは終了します。



写真・絵の講評会

■HAR基金の更なる発展を! ~第5回助成の活動報告と第6回助成の決意表明の会開催~

10月30日(金)、こうべまちづくり会館において、阪神淡路ルネッサンスファンD(HAR基金)の第5回助成の活動報告と第6回助成の決意表明の会が行われました。

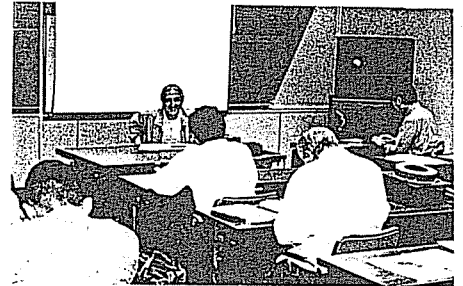
冒頭にHAR基金副委員長の林泰義さんより経過説明が行われた後、活動報告



コレクティブハウジングでの夕食会(石東さんのスライドより)

として、神戸大学の平山洋介さん代理の大学院生の方からは六甲東地区における住空間像の提案研究——主に狭小敷地が密集した街区再建のケーススタディについて、映画監督の青池憲司さんからは野田北部地区(神戸市長田区)で継続的に復興過程を記録し続けている実状(財政的にきびしい!)と今後の展望について、石東直子さんからは主に応援団で最近行って来た県営コレクティブの入居前交流事業についてスライドを交えた報告がありました。

決意表明として、わんからの家の柴田真理子さん、まち・コミュニケーションの小野幸一郎さん、日本災害救援ボランティアネットワークの寺本弘伸さんの3



報告を行う青池さん

氏から、これからの活動の展望について、現在に至る経緯もふまえて具体的に報告されました。

最後に、HAR基金委員長の広原盛明さんより講評と激励があり、HAR基金やその他の復興基金の今後のあり方などについてのコメントがありました。

■お知らせ

●被災者復興支援会議フォーラム「支援会議の40ヶ月」

- ・日時: 11月9日(月)13:00~17:00
- ・場所: 兵庫県民会館9階ホール
- ・内容:

<支援会議の活動を振り返って>

<検証—支援会議への視線—>

<パネル討議(支援会議の果たした役割)>

①~ロス、雲仙、阪神・淡路、東京~生活再建への道

- ・コーディネーター: 林春男(被災者復興支援会議メンバー、京大防災研教授)
- ・パネリスト: 磯辺康子(神戸新聞)、川端一夫(長崎県理事、雲仙岳災害復興担当)、岡田順一郎(東京都政策報道室)

②メンバー総括討議

- ・コーディネーター: 小西康生(被災者

復興支援会議座長、神戸大経済経営研教授)

- ・パネリスト: 被災者復興支援者会議メンバー
- ・問合せ: 被災者復興支援会議事務局 (TEL. 078-321-2994)

●六甲道駅北復興まつり

- ・日時: 11月8日(日)10:00~16:00 (小雨決行)

・場所: 灘小学校校庭(JR六甲道駅より北西へ徒歩約7分)

・主催: 六甲道駅北地区まちづくり連合協議会

●安井地区/「地区計画」策定フォーラム

- ・日時: 11月15日(日)13:30~17:30
- ・場所: 安井市民館(西宮市安井町、tel. 0798-22-4888)

・内容:

<「地区計画」(案)作成までの経過>

<安井地区「地区計画」の内容>

<「地区計画」についてのシンポジウム>

- ・パネラー: 地元住民代表4名、土井幸平(大阪市大)、清水喜代志(兵庫県都市住宅部)、猿渡彬順(西宮市都市政策担当課)、後藤祐介(GU計画研究所)
- ・コーディネーター: 石東直子(石東・都市環境研究室)、
- ・主催: 安井まちづくり協議会(協賛: 西宮復興まちづくり支援ネットワーク)


●「情報きんもくせい」のインターネットアドレス: <http://web.kyoto-inet.or.jp/org/gakugei/kobe/index.htm>

●「KINMOCKUSEI INTERNATIONAL HOMEPAGE」のアドレス: <http://www.hyogo-iic.ne.jp/~INS93031/>

団体名	これまで約2週間の活動記録	これから約2週間の活動予定
<p>▶コレクティブハウジング事業推進応援団</p> <p>連絡先：天川（コー・プラン） TEL. 078-842-2311 FAX. 078-842-2203</p>		<p>●第3回ふれあい住宅居住者交流会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日時：12月7日（月）14:00～ ・場所：県営南本町ふれあい住宅
<p>▶ランドスケープ復興支援会議（阪神グリーンネット）</p> <p>連絡先：藤本（兵庫県立人と自然の博物館） TEL. 0795-59-2001 FAX. 0795-59-2007</p>	<p>●10月17日（土）、特別企画「みどり豊かなまちづくりをサポートするには」をフェニックスプラザで開催。報告「サンフランシスコの緑化NPO」とパネルディスカッションを行った。</p>	
<p>▶阪神白地まちづくり支援ネットワーク／神戸東部白地まちづくり支援ネットワーク</p> <p>連絡先：中川（GU計画研究所） TEL. 078-251-3593 FAX. 078-251-3590</p>		<p>●神戸東部白地まちづくり支援ネットワーク／第25回連絡会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日時：11月6日（金）18:30～ ・場所：こうべまちづくり会館3階会議室 ・内容： <ul style="list-style-type: none"> 1. 民間コンサルタント等から <ul style="list-style-type: none"> ・新在家街なみ環境整備事業（織田豊石/ルネサンス建築計画） ・深江地区の緑化プロジェクト（辻信一/阪神グリーンネット） ・深江、新在家地区のまちづくり協定（中川啓子/GU計画研究所） 2. 行政から <ul style="list-style-type: none"> ・神戸市住宅局住環境整備課より（中嶋知之）
<p>▶神戸復興塾</p> <p>連絡先：吉富（復興塾事務局） TEL. 078-326-7887 FAX. 078-326-7890</p>	<p>●座談会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・テーマ「NPO・神戸での可能性」で、10月9日（金）開催。パネラーは、松本誠さん（神戸新聞）、清原桂子さん（兵庫県復興局長）、中村順子さん（CS神戸）、田村太郎さん（多文化共生センター）。 ●第11回勉強会 <ul style="list-style-type: none"> ・テーマ「NPO・日本での可能性」で、10月24日（土）開催。講師は、林泰義さん（計画技術研究所代表、HAR基金副委員長） 	<p>●総会・記念講演・懇親会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日時：11月7日（土） 総会/13:30～15:00、講演/15:00～17:30、懇親会/18:00～20:00 ・場所：住吉公園仮設内ふれあいセンター（懇親会は神戸酒心館） ・講演内容：〈テーマ〉神戸復興の総括、〈講師〉広原盛明氏（前京都府大学長、HAR基金委員長）
<p>▶（仮）若手プランナーネットワーク</p> <p>連絡先：松原（いるか設計集団） TEL. 078-332-4902 FAX. 078-332-5490</p>	<p>●第11回勉強会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・10月16日、環境整備センターにおいて実施。発表者は山本一馬さん（環境整備センター）。「寺まちアート・ワークショップ」についての報告。神戸大から学生の参加多数。 ●O-NET（Okinawa-net）秋の特別見学会 <ul style="list-style-type: none"> ・10月9～12日、沖縄県竹富島で実施。 ●O-NET報告会 <ul style="list-style-type: none"> ・10月24日、六甲技研にて実施。 	<p>●M-NET 第5回見学会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日時：11月21日（土）10:00～ ・場所：御影エリア ・集合場所：阪急御影駅改札口

※上記以外のネットワークにも紙面を開放しておりますので、告知板としてご利用下さい。

阪神大震災
復興市民まちづくり支援ニュース



臨時第1号
990607

情 幸長

きんもくせい

阪神大震災
発行:復興市民まちづくり支援ネットワーク事務局

●▲■ 「きんもくせい」復刊!! ●▲■

97年8月に50号で終刊しました「きんもくせい」は、このたび報告「きんもくせい」として、月刊で再出発しました。これまでに4月号、5月号の2号を発行しています。まだ、ご購入されていない方は、下記事務局までお申し込み下さい。市民ブックレット(年4冊発行予定)と併せて年間購読料は**5,000円**です。なお、市民ブックレットは、これまでにNO.2まで発行しております(NO.3は、きんもくせい6月号(各月15日発行)と併せて発送します)。

■「第3回被災地実態についての学生発表会」開催日変更について

「報告きんもくせい」99年5月号でお知らせした上記催しの開催日は、以下のように変更されます。なお別紙で詳しい内容をお送りしておりますのでご覧下さい。

開催日: 99年6月12日(土)

↓
7月 3日(土)

■「神戸東部白地まちづくり支援ネットワ-ク/第4回まちづくりフォーラム」の詳しい内容が決まりました

「報告きんもくせい」99年5月号でお知らせした上記催しの詳しい内容が決定しました。別紙案内をご覧ください。

●これまでに発行した「市民まちづくりブックレット」

市民まちづくりブックレット No.1

神戸東部まちづくり文化のルーツ

復興市民まちづくり支援ネットワーク

NO.1「神戸東部まちづくり文化のルーツ」
99.2/10. 神戸東部市民まちづくり支援ネットワ-ク編集。500円

市民まちづくりブックレット No.2

震災復興まちづくり/本音を語る

復興市民まちづくり支援ネットワーク

NO.2「震災復興まちづくり/本音を語る」
99.5/10. 神戸まちづくり協議会連絡会・こくばまちづくりセンター編集。500円

市民まちづくりブックレット No.3

次代につなぐ都市の記憶/震災を越えて

復興市民まちづくり支援ネットワーク

NO.3「次代につなぐ都市の記憶/震災を越えて」99.6/1. シンポジウム「都市の記憶」実行委員会編集。700円

●「きんもくせい」のインターネットアドレス:

- ◆ <http://web.kyoto-inet.or.jp/org/gakugei/kobe/index.htm>
- ◆ <http://www.hyogo-iic.ne.jp/INS93031/>

■ 阪神大震災復興 市民まちづくり支援ネットワーク 事務局
〒657-0024 神戸市灘区楠丘町2-5-20 まちづくり(株)コー・プラン内
TEL. 078-842-2311 FAX. 078-842-2203 Email:mican@ca.mbn.or.jp.
担当: 天川佳美、中井 豊、吉川健一郎